

SEA-DOO®



2016 オペレーターズガイド

安全性、ウォータークラフトおよび
メンテナンスに関する情報



SPARK™ SERIES

警告

このガイドをよくお読みください。
重要な安全情報が記載されています。
推奨されるオペレーターの最低年齢:16才。
このオペレーターズガイドはウォータークラフトに保
管してください。

2 1 9 0 0 1 6 0 2 _ J A

初版取扱説明書の翻訳



警告

この『オペレーターズガイド』、『安全性DVD(Safety DVD)』および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！

カリフォルニア州「PROPOSITION 65」に基づく警告



警告

本車両は、ガンや先天性欠損症または他の生殖における危害を引き起こすことがカリフォルニア州に知られている化学製品を含んでいるか、発します。



カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP)です。

米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc.またはその関連会社に帰属します：

ACE™

iBR™

iTC™

Rotax®

SPARK™

D.E.S.S™

iControl™

O.T.A.S™

Sea-Doo®

XPS™

前書き

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguide.brp.com .
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguide.brp.com .
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguide.brp.com .
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguide.brp.com .
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguide.brp.com .
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguide.brp.com .
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguide.brp.com .
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguide.brp.com .
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguide.brp.com .
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguide.brp.com .

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリーを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはおお客様の満足を提供いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しております。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECKLIST)にご署名を頂いております。

乗車前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報。

ウォータークラフトに添付されている全てのラベルをよく読んで理

解し、安全性DVDビデオも注意深く見てください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷事故や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPは、お客様が安全な航路をとるよう強く推奨いたします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によって、プレジャーボートの操縦にはオペレーター能力カードが必須です。

警告

このPWCの操作を練習してください。これまでに操作された他のPWCの性能を上回っている可能性があります。


安全メッセージ


この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

安全喚起記号△は、人が負傷する恐れがあることを示します。

警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

 **注意** 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

 **注記** 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフ

トとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、通常の操作、他の人員の指導、メンテナンスおよびトラブルシューティングの際に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されています。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの参照または印刷を希望される場合は、次のウェブサイト www.operatorsguide.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する場合も、この『オペレーターズガイド』および安全性DVDビデオは必ずウォータークラフトに搭載しておいてください。

目次

前書き.....	1
乗車前に確認すべきこと.....	1
安全メッセージ.....	2
この『オペレーターズガイド』について.....	2

安全に関する情報

一般的な注意.....	8
一酸化炭素中毒の回避.....	8
ガソリンによる火事や他の危険の回避.....	8
高温部分による火傷の回避.....	8
アクセサリーと改造.....	9

特別な安全メッセージ.....	10
安全な運転に関して覚えておくこと.....	10
ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航) (3UPモデルのみ).....	14
低体温.....	17
安全な航路.....	17

アクティブテクノロジー(iCONTROL).....	18
はじめに.....	18
ITC (インテリジェントスロットルコントロール).....	18
IBR(インテリジェントブレーキおよびリバース) (IBR付きモデル).....	19

安全器材.....	20
必要な安全器材.....	20
追加で推奨される装置.....	22

練習の実行.....	23
練習を行う場所.....	23
練習の実行.....	23
無視してはならない重要な要素.....	24

航行規則.....	25
運航規則.....	25

燃料.....	27
給油の手順.....	27
燃料に関する要件.....	28

トレーラーによる運搬情報.....	29
-------------------	----

重要な製品に貼付されたラベル.....	30
ウォータークラフトの安全ラベル.....	30
適合ラベル.....	36

乗船前の点検.....	40
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと.....	40
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと.....	44

ウォータークラフトについての情報

コントロール.....	46
1) ハンドル.....	47
2) エンジンの[スタート/ストップ(START/STOP)]ボタン.....	47
3) エンジンカットオフスイッチ.....	47
4) スロットルレバー.....	49
5) IBRレバー(インテリジェントブレーキおよびリバース) (IBR付きモデル).....	49

6) [モード(MODE)]ボタン.....	50
多機能ゲージ (LCD)	51
多機能ゲージの説明.....	51
多機能表示の操作.....	53
装備.....	54
1) グローブボックス.....	55
2) 安全器材キット用ストレージコンパートメント.....	55
3) ストレージビン (コンビニエンスパッケージ).....	55
4) シート.....	56
5) 同乗者のつかみ所.....	57
6) ボーディングステップ (コンビニエンスパッケージ).....	57
7) ボーディングプラットフォーム.....	58
8) フロントおよびリアのアイレット.....	58
9) ビルジドレンプラグ.....	59
10) スポンソン.....	59
慣らし運転期間.....	60
慣らし運転期間中の運転.....	60
使用上の諸注意.....	61
ウォータークラフトへの乗船.....	61
エンジンの始動方法.....	64
エンジンの停止方法.....	65
ウォータークラフトの操船方法.....	65
ニュートラルの入れ方 (IBR付きモデル).....	66
前進ギアの入れ方 (IBR付きモデル).....	66
リバースの入れ方および使用方法 (IBR付きモデル).....	67
ブレーキのかけ方および使用方法 (IBR付きモデル).....	68
一般的な操作の推奨.....	69
動作モード (ROTAX ACE 900 HO).....	72
ツーリングモード.....	72
スポーツモード.....	72
特殊な手順.....	75
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃.....	75
ウォータークラフトが転覆したとき.....	76
ウォータークラフトが水没したとき.....	77
エンジン内に水を吸い込んだとき.....	77
水上でのウォータークラフトの曳航.....	77
メンテナンス情報	
メンテナンスのスケジュール.....	80
メンテナンスの手順.....	86
エンジンオイル.....	86
エンジン・クーラント.....	87
ステアリングアライメント.....	89
中央組織.....	89
バッテリー.....	94
イグニッションコイル.....	96
スパークプラグ.....	97
エキゾーストシステム.....	98
熱交換器およびウォーターインテークグレート.....	99
犠牲陽極.....	99
ヒューズ.....	100

ウォータークラフトのお手入れ.....	102
使用後のお手入れ.....	102
ウォータークラフトの清掃.....	102
保管、シーズン前の準備.....	103
保管.....	103
シーズン前の準備.....	105

技術情報

ウォータークラフトの識別.....	108
船体識別番号.....	108
エンジン識別番号.....	108
RF D.E.S.S. キー (適用がある場合).....	109
エンジンの排出ガスに関する情報.....	110
製造者の義務.....	110
ディーラーの義務.....	110
オーナーの義務.....	110
EPA排出ガス規制.....	110
仕様.....	111

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン.....	116
モニタリングシステム.....	122
故障インジケーターおよびメッセージ表示の情報.....	123
ブザーのコード情報.....	125

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ:2016 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト	128
米国 EPA 排出ガス関連保証.....	132
2016年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定.....	134
BRP 国際限定保証:2016 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト..	138
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向けBRP限定保証:2016 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト.....	143

顧客情報

プライバシー情報.....	150
住所と所有権の変更.....	151

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無色、無臭、無味、無味、無味の一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることもあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなり、また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間あるいは数日も長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

- ウォータークラフトハウス、堤防または他のボートの付近のように換気が悪いか、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼働している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼働しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、深刻な健康障害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使用してください。
- 給油セクションの指示は厳密に守ってください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ウォータークラフトの貯蔵ビン（もし搭載されている場合）や他のどの場所であっても、ガソリン容器を運び込まないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して口でガソリンを吸い出さないようにしてください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の回避

特定のコンポーネントは操作中に熱くなる可能性があります。火傷を避けるために、運転中や運転直後は接触しないでください。

アクセサリーと改造

承認を受けていない改変や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

特別な安全メッセージ

安全な運転に関して覚えておくこと

このウォータークラフトは、これまでのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、事前に『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗りで練習をし、各操作装置の感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。操縦性はモデルごとと異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

スロットルレバーをアイドルポジションに戻すと方向制御がしにくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要で、エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

大半のウォータークラフトにはブレーキはありませんが、テクノロジの進歩によりiBR™システムと呼ばれるブレーキシステムを備えたモデルをご提供できるようになりました。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、様々な動作状況での停止距離に精通してください。

警告

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー(インテリジェントブレーキおよびリバース)を使用するオペレーターが指令するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

ウォータークラフトがかなりの速度で前進しているときにiBRコントロールレバーを作動させると、制動モードになり、iBRレバーのポジションに比例して減速します。iBRレバーを引っ張るほど、より大きな減速力が発生します。iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼働していなければ

ならないことにも注意してください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航するとPWCのハンドリングは変化し、より高い技量が求められます。

すべてのPWCモデルには水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる、そしてトレーラー輸送時の係留用および固定ポイントとして使用できる曳航用アイレットが装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』の使用上の諸注意のサブセクションと保証のセクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所で

PWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

綱コードは常にオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要)につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを起動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。綱コードを推奨通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海

中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器（船体には付属していない）を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できる

ことを確認してください。全ての乗員にPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

PWCを操作する前に、Sea-Doo PWCの全ての安全ラベル、『オペレーターズガイド』、全ての他の安全関連資料をよく読んで理解し、安全性DVDビデオを見てください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときは、常に綱コードを使用し、全

ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。オペレーターおよびすべての同乗者は常にPFDを着用し、航行時には特別な注意を払う事を忘れないでください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際にiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりとつかまり、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰につかまらるようにさせてください。きちんとして着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずですが、波の上や荒れた水面上を走る場合、同乗者は足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時か走行中かに関わらず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を予測できるようにしてください。

落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを押し下げると、iBRシステムがユーザーによるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを押し下げたままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加齢が生じます。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまふことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるPWCの合法的な操縦に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを採取した場合は、決して乗船しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操船には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！薬物またはアルコールの影響を受けて操縦することは、同乗者、他の船の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けた状態でウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航) (3UPモデルのみ)

警告

怪我を避けてください！PWCは他の船舶、パラセイル、カイト、グライダーまたは離陸するような物体を牽引するように設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。ウォータークラフトは、設計の対象であるウォータースポーツでのみ使用してください。

水上スキー、ウェイクボード、または膨らませて使う装置を牽引して乗ることなどが、ポピュラーなウォータースポーツの一例です。どんなウォータースポーツに参加する場合でも、参加者やウォータークラフトのオペレーターはより安全を認識する必要があります。今までにPWCの後に誰かを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航したりするとウォータークラフトのハンドリングが変化し、より高い操縦技量が求められます。
- 走行時は、同乗者、およびスキーやウェイクボードの利用者の安全と快適性を常に考慮してください。

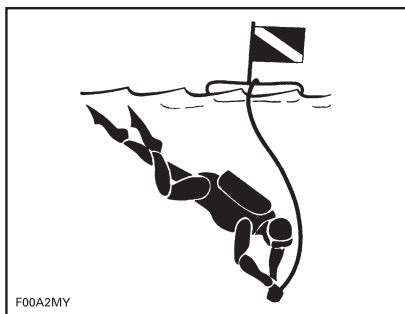
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードなどを曳航する場合は必ず監視役を乗せ、牽引されている人を監視し、仲間の手信号を運転者に知らせるようにしてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。
- 必要な速度を超えないようにするとともに、監視役の指示に従って走行してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航する場合、止むを得ない場合を除き、急な旋回やブレーキの使用はしないでください。このPWCには高い操縦性や停止機能（IBR搭載モデル）がありますが、牽引されている人が障害物や牽引しているPWCを避けられないことがあることを覚えておいてください。
- 上手に泳げる人だけが、ウォータースポーツに参加できます。
- 常に、認定された救命胴衣（PFD）を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- ウォータースポーツを楽しむ場合は、オペレーターと観察者は引き綱の位置を注視しなければなりません。緩んだ引き綱は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。
- どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまうような短い引き綱で人を牽引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。
- 曳航ロープは十分な長さで太さのものを使用し、適切な方法でしっかりとウォータークラフトに接続されていることを確認します。使用しないときにはけん引ロープを必ずウォータークラフトに保管してください、使用後のけん引ロープの保管を参照のこと。一部のウォータークラフトでは特別製の曳航装置を取り付けることができる場合もありますが、PWCに曳航用ポールを取り付けることは避けてください。その上に人が倒れたりすると怪我をする恐れがあり、危険です。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいると弱りやすく、他のポートとも会わないかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。他のポート、航路、浜辺、制限区域、スイマーや航行量が多い水路や水中の障害物から離れていてください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の地域で違法です。
- 水上スキーヤー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。40 km/hの速度の場合、ウォータークラフトから60m前方の場所で水に落ちた人を約5秒で追いついてしまいます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- 潜水中のダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも45mは離れてください。

怪我を避けてください！ エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレート付近には人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

使用後のけん引ロープの保管

けん引ロープは毎回使用ののち水から引き揚げてボートに保管してください。

警告

使用しないときには必ずけん引ロープを水から引き揚げてウォータークラフトに固定してください。

けん引ロープはウォータークラフトの適切な場所に保管してください：

- クラフトにBRP Tow Proが装備されている場合、専用のストラップでけん引ロープを固定してください。
- クラフトにBRP Tow Proが装備されていない場合、ロープをSpark Cargo Netなどに保管してください。修理については認定Sea-Dooディーラーに問い合わせてください。

警告

緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージビンで運ばないでください。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中(4°C以下)で動作する場合、ベストスタイルのPFDより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのウォータークラフト、仲間の生存者あるいは乗り出すか、登ることができる浮遊物に達するまでは、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！
- 水中に複数の人がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求していま

す。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注:このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCIに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™(インテリジェント制御システム)は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレータは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTC™(インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)(搭載されている場合)
- O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)。

これらのシステムは協調して機能し、ブレーキ、オペレータの入力へのウォータークラフトの応答の改良、操作性と制御の向上などの機能を提供します。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC(インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM(エンジンコントロールモジュール)への指令信号を提供する電子的スロットルコ

ントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- ツーリングモード
- スポーツモード
- O.T.A.S.™。

ツーリングモード (Rotax ACE 900 HO)

ツーリングモードでは、完全な停止状態からの加速や特定の状況での低エンジン出力範囲で、使用できるエンジンの出力や加速が低減します。

スロットルを操作すると、エンジンは動作範囲まで漸進的に加速し、フル出力が使用できるようになります。十分かつ長時間に渡ってエンジン速度を落としていると、エンジン出力と加速は再び低減します。

スポーツモード (Rotax ACE 900 HO)

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な指示は、多機能ゲージのサブセクションを参照してください。

O.T.A.S.™システム

(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.™(オフスロットルアシステッドステアリング)は、iTCによってコントロールすることもできます。

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

O.T.A.S.システムは、オペレータがフルターンを開始して、同時にスロットルを放した場合に、電子的に起動します。

制限

O.T.A.S.システムは、いかなる状況においても制御の維持や衝突の回避を支援することはできません。

詳細は、**使用上の諸注意**のサブセクションを参照してください。

iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース) (iBR付きモデル)

このウォータークラフトでは、iBRシステム(インテリジェントブレーキおよびリバース)と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートの位置をコントロールして以下を行います：

- 前進
- リバース
- ニュートラル
- ブレーキ

オペレータは、前進位置の場合にはスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注: iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

理想的な条件下で、経験豊富なオペレータ-であれば、iBRシステムを装備したウォータークラフトの初速80 km/hからの停止距離を一定して約33%短縮できます。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣(PFD)の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャッターブルーのメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討すべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

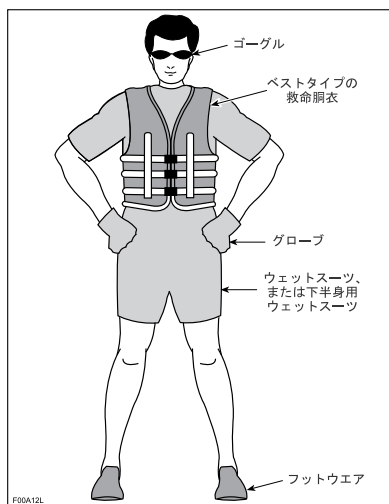
規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15mの浮揚性のヒービングライン
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置(エアホーンまたはホイッスル)。

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服で、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

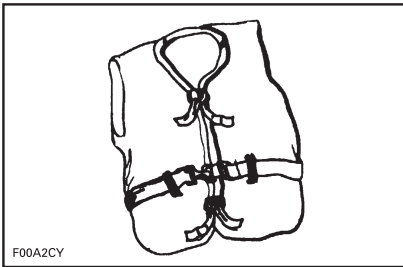
ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていないければなりません。PFDのサイズを決めるのに使用する一般的な方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備されており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることを保証するのはオーナーの責任です。

PFDのタイプ

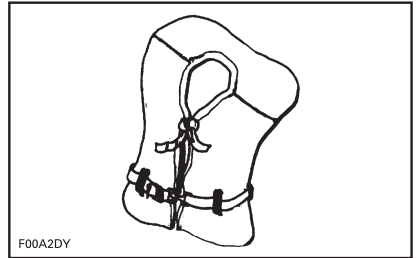
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプI、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



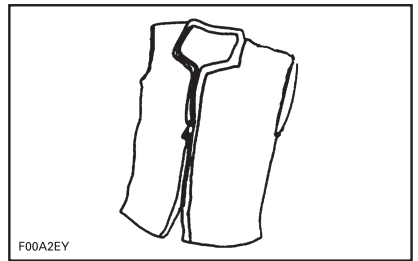
タイプI—着用型

PFDタイプII、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



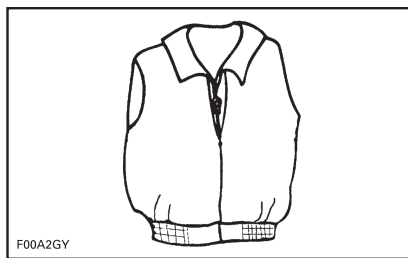
タイプII—着用型

PFDタイプIII、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォーターアクティビティを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFDタイプV、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによっては、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいの

は、具体的な航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従ってヘルメットを着用するかどうは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 地域の地図
- 救急箱
- 曳船用ロープ
- 発炎筒
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、綱コードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDカリストストラップにしっかりとつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所でなければなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実行

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

iBRを装備していないウォータークラフト

様々な速度で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

ウォータークラフトの速度を低下させ、停止距離を短くする主要な要因は水の抵抗であることを覚えておいてください。

注:ウォータークラフトの速度、積載荷重、水流や風なども停止距離に影響します。

iBRを装備しているウォータークラフト

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバース (iBRを装備しているウォータークラフト)

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注:必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

注:この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

iBRを装備していないウォータークラフト

注:ドッキング速度を減少するために、スタートおよびストップボタンを使います。

スロットルおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

iBRを装備しているウォータークラフト

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを

練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注:後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するか直接影响到することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

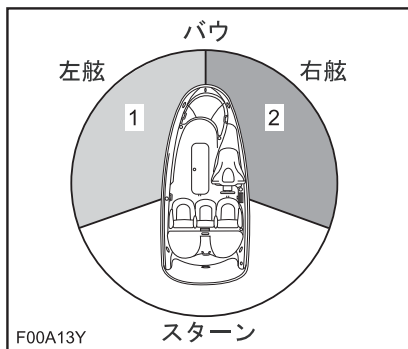
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められたものです。

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるボートの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ボートの左舷側(左側)は赤色灯によって、右舷の側(右側)は緑色灯によって視覚的に認識されます。



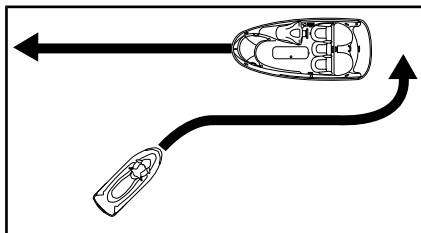
代表的な例 - 方向の参照点

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

前方の船舶に**進路の権利を譲って、右側**に回避します。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします(相手側に進路の権利があります)。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



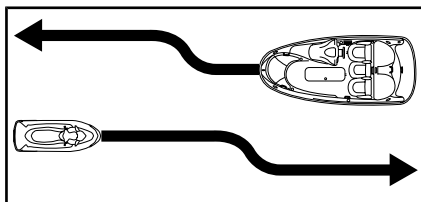
代表的な例

街路の交通信号と同様に、**赤い灯**が見える場合は、**停止して、進路を譲ります**。他の船舶が右にあり、**相手に**進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、**注意しながら通り過ぎます**。他の船舶が左にあり、あなたに**進路の権利**があります。

対向の場合

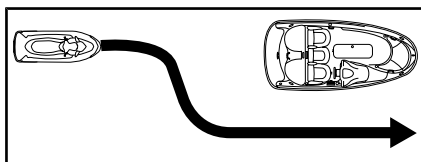
互いに右へ回避。



代表的な例

追い越し

他の船舶に**進路を譲り、距離を保ちます**。



代表的な例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの**右側(右舷)**を通過すべきか**左側(左舷)**を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべきかを示します。ブ

イは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうかを示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置されています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。(各種標識は形状で、ある程度識別できます)。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他のウォータークラフト、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤ると、他のボート、ウォータークラフトや人に衝突する恐れがあります。

このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回を行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。

iBR付きモデル

大半の他のウォータークラフトとは異なり、このPWCにはブレーキシステム(iBR)があります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

速度が出ていて、最初にブレーキをかける時、ウォータークラフトの後方で空中まで水柱が立ち上がり、ブレーキが動作していることを示します。

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる適切な方向へ旋回することもできます。

燃料

給油の手順

警告

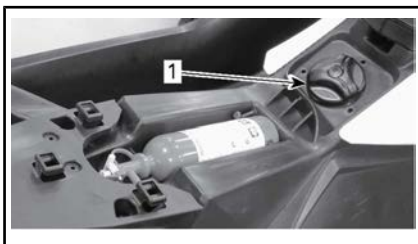
燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

2. 必ず全員がウォータークラフトから降りてください。
3. ウォータークラフトを給油用棧橋にしっかりと係留します。
4. 消火器（船体には付属していない）を間近な所に用意します。
5. シートを取り外します。機器のセクションに記載のシートをご参照ください。
6. 燃料タンクキャップを探します。



1. 燃料タンクキャップ
7. 燃料タンクキャップをゆっくり緩めます。

警告

燃料タンクに圧力がかかっており、燃料タンクキャップを外す時に燃料の蒸気が放出される場合があります。

8. ガソリンポンプの噴出口をフィルターネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

9. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。

10. 燃料タンクのキャップを再度取り付け、歯止めの音がするまで右に回します。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

11. 燃料補給後は、必ずエンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。
12. エンジンコンパートメントにアクセスするには、左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転します。

⚠ 警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

13. 取り外しとは逆の手順で左アクセスカバーを再度取り付け、ノブを反時計回りに1/4回転させてノブをロックします。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを反時計回りに1/4回転させます。
14. シートを再度取り付けるには、機器のセクションに記載のシートをご参照ください。

燃料に関する要件

注記 新しいガソリンを必ず使用します。ガソリンは放っておくと酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の損失、およびガムおよびワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷しかねません。

アルコールとの燃料の混合は国および地域によって異なります。ご使用されている車両は推奨される燃料を使用するために設計されていますが、次のことに注意してください。

- 政府の規制によって定められているアルコール割合を超えるアルコールを含む燃料を使用することは推奨されておらず、もし使用した場合、次のような燃料システムコンポーネントの問題が発生しかねません。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の老化。
 - 金属部品の腐食。
 - 内部エンジン部品への損傷。
- ガソリンのアルコール度が政府の現在の規制を超えていると疑った場合、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか常に点検してください。
- アルコールが混合された燃料は水分を多く含む車があり、燃料の相分離につながる恐れがあり、エンジンの性能上の問題またはエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

オクタン価が87のAKI (RON+MON)/2, または91のRONを含んだ通常の無鉛ガソリンを使用してください。

注記 他の燃料を試したりしないこと。不適当な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を招きかねません。

注記 E85のラベルの燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S. EPA (米国環境保護庁) の規制により禁止されています。

トレーラーによる運搬情報

注記 バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端が、ウォータークラフトの長さを上回らなければならないというわけではありません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、ストレージビンのフロントカバー（もし搭載されている場合）、グローブボックスのカバーやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

注記 それらの部分が完全に損傷するおそれがあるので、シートまたはクラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ポンプまたはリバースゲートの上にロープやタイダウンベルトをかけないでください。これらの部分が損傷するおそれがあります。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合は、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

重要な製品に貼付されたラベル

ウォータークラフトの安全ラベル

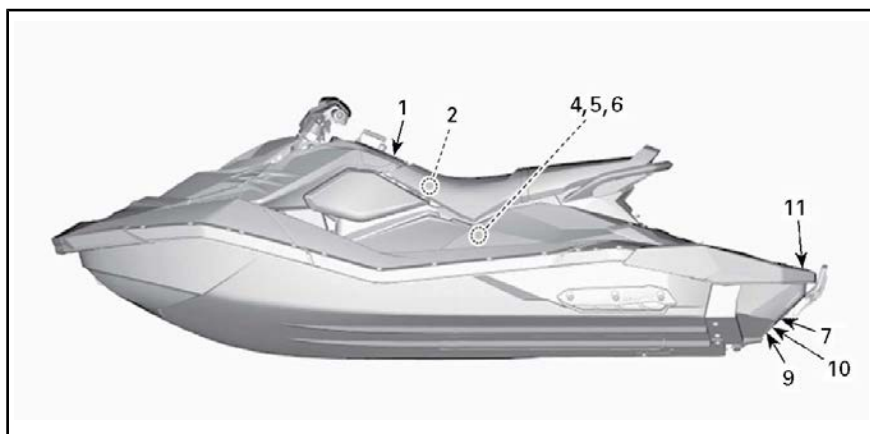
これらのラベルは、オペレーター、同乗者または周囲の人々の安全性のために船体に貼付されています。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

注:最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

注:このガイドおよび車体にいかなる不一致がある場合、車体の安全性ラベルはこのガイドのラベルより優先されます。



通常の例 - 3UP - 表示されているiBR、コンビニエンスパッケージ付き



代表的な例

▲警告

衝突は、他のどんな種類のパーソナル・ウォータークラフト(PWC)の事故よりも多くの負傷や死亡を招きます。

衝突を避けるには:常に、人、物、および他のウォータークラフトに注意してください。自分自身の視界が制限されたり、他人から見えにくくなりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

安全な速度で慎重に運転し、人、物、および他のウォータークラフトから安全な距離を保ってください。

- PWCや他のボートのすぐ後ろを追従航行しないでください。
- 他人に近づいて、しぶきをかけることはしないでください。
- 第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にするので、急な旋回などの操作はしないでください。
- 水深の非常に浅い場所、水に沈んだオブジェクトなどのある場所を避けてください。

衝突を避ける操作を早めに行ってください。一般的にはPWCやその他のボートにはブレーキはありません。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要です。PWCを始動する前に、必ずスロットルとステアリングのコントロールが適切に動作することを確認してください。PWCに適用される航行規則や行政区/州および地域の条例に従ってください。詳細情報は、「オペレータースガイド」を参照してください。

▲警告

重大な負傷や死亡の危険性を低減するには:救命胴衣 (PFD) を着用してください。乗員は必ず、パーソナル・ウォータークラフト(PWC)での使用に適している沿岸警備隊認定のPFDを着用してください。

保護衣を着用してください。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。乗員は必ず、ウェットスーツの下半身部分、または同等の保護を提供する衣服を着用してください。〔オペレータースガイド〕参照。靴、グローブ、およびゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。

船舶関連法令を熟知してください。BRPはオペレーターの最低年齢を次のように推奨します:

- 16才: 行政区/州におけるオペレーターの年齢やトレーニングの要件を調べてください。行政区/州における安全な航行コースが推奨、要求されています。
- エンジンカットオフスイッチ(ランヤード)をPFDにつなぎ、オペレーターが転落した場合にエンジンが停止するように、ハンドルバーにからまないようにしてください。
- ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWCからコードを取り外してください。

制御不能、落水、および衝突などのリスクを減らすため、限度内で運転し、急激な操作は避けてください。これは高性能のボートであり、玩具ではありません。急な旋回や波や航跡でのジャンプは、背中/脊髄の怪我(麻痺)、顔の怪我、足、足首や他の骨の骨折の危険性を高めます。波や航跡でジャンプしないでください。

PWCの後方に人がいる場合は、決してスロットルを開けしないでください。エンジンをオフにするか、アイドリングにします。ジェットスラストノズルから吹き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、衣服の弛み、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。

薬物やアルコールを摂取した場合は、決して乗船しないでください。オペレータースガイドをよく読んで、必ず守ってください。



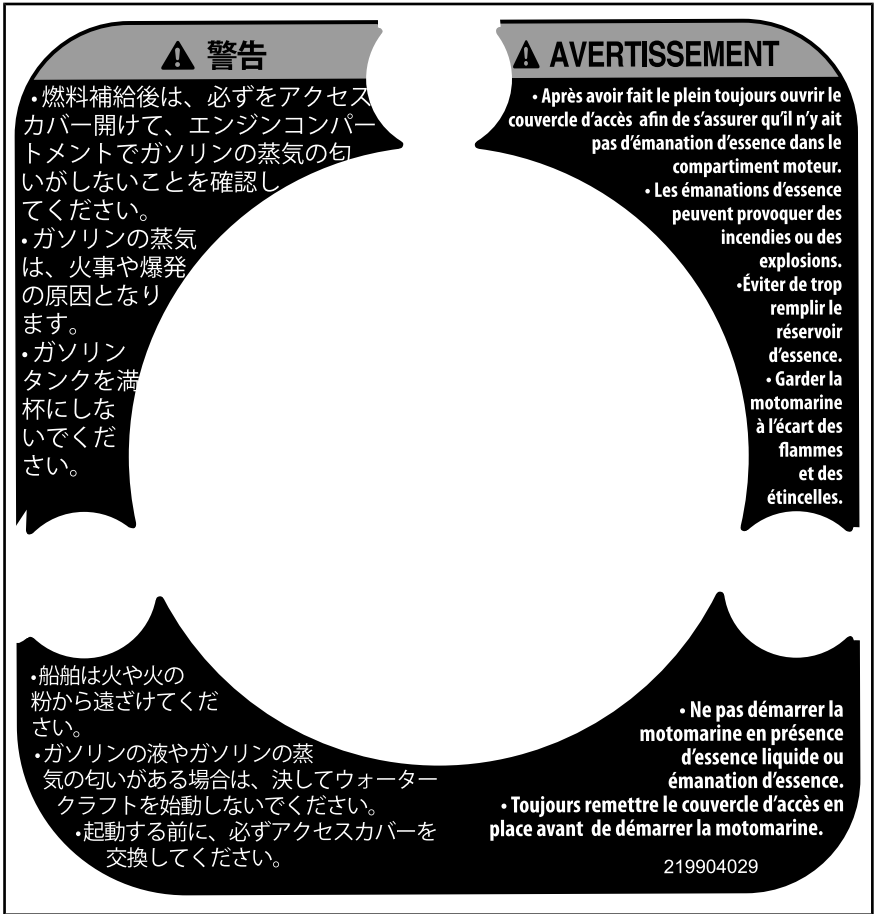
救命胴衣 (PFD)
ウェットスーツの下半身部分



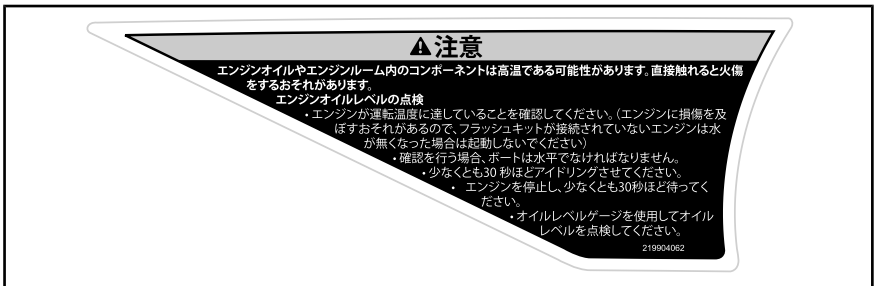
ジェットスラストノズル
インテークグレート

219904030

ラベル 1



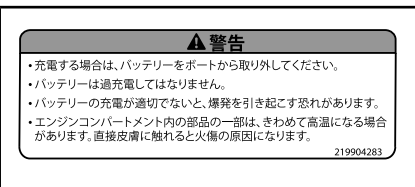
ラベル 2



ラベル 3



ラベル 4



ラベル 5



ラベル 6



ラベル 7



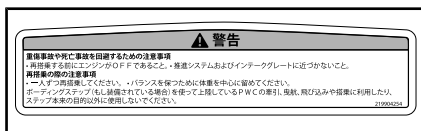
ラベル 8



ラベル9- iBR付きモデル



ラベル10- iBR付きモデル



ラベル 11



ラベル12 - 2UPモデルの後部席にスタンプ
されている

適合ラベル




代表的な例



代表的な例



ラベル 1- 排出ガス制御ラベル

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE AVIS DE CONFORMITÉ CANADIEN	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS LIMITES MAXIMALES DE SÉCURITÉ RECOMMANDÉES	
Max.  = 2	160 kg 352 lbs/lb
Max.  +  =	160 kg 352 lbs/lb
CATEGORY / CATÉGORIE: C MAXIMUM WAVE / VAGUE MAXIMALE 2.0 m MAXIMUM WIND SPEED / VITESSE DE VENT MAXIMALE 33.0 knots/noeuds	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV)  MODEL / MODÈLE: XXXXXXXXX	
THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED. LE FABRICANT ATTESTE QUE CE PRODUIT EST CONFORME AUX EXIGENCES DE CONSTRUCTION DU RÈGLEMENT SUR LES PETITS BÂTIMENTS EN VIGUEUR À LA DATE DU DÉBUT DE SA CONSTRUCTION OU DE SON IMPORTATION.	
MAXIMUM CAPACITIES ABOVE INFORMATION ALSO APPLIES IN THE U.S.A.	CAN ICES-2 / NMB-2"

ラベル2-2UPモデル-カナダ適合性通知(カナダ向けモデルのみ)

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE AVIS DE CONFORMITÉ CANADIEN	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS LIMITES MAXIMALES DE SÉCURITÉ RECOMMANDÉES	
Max.  = 2	160 kg 352 lbs/lb
Max.  +  =	160 kg 352 lbs/lb
CATEGORY / CATÉGORIE: C MAXIMUM WAVE / VAGUE MAXIMALE 2.0 m MAXIMUM WIND SPEED / VITESSE DE VENT MAXIMALE 33.0 knots/noeuds	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV)  MODEL / MODÈLE: XXXXXXXXX	
THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED. LE FABRICANT ATTESTE QUE CE PRODUIT EST CONFORME AUX EXIGENCES DE CONSTRUCTION DU RÈGLEMENT SUR LES PETITS BÂTIMENTS EN VIGUEUR À LA DATE DU DÉBUT DE SA CONSTRUCTION OU DE SON IMPORTATION.	
MAXIMUM CAPACITIES ABOVE INFORMATION ALSO APPLIES IN THE U.S.A.	

ラベル2-2UPモデル-(北米以外のウォータークラフト)

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE AVIS DE CONFORMITÉ CANADIEN	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS LIMITES MAXIMALES DE SÉCURITÉ RECOMMANDÉES	
Max. = 3	205 kg 450 lbs/lb
Max. + =	205 kg 450 lbs/lb
CATEGORY / CATÉGORIE: C MAXIMUM WAVE / VAGUE MAXIMALE 2.0 m MAXIMUM WIND SPEED / VITESSE DE VENT MAXIMALE 33.0 knots/noeuds	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV)	
MODEL / MODÈLE: XXXXXXXX	
THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED. LE FABRICANT ATTESTE QUE CE PRODUIT EST CONFORME AUX EXIGENCES DE CONSTRUCTION DU RÈGLEMENT SUR LES PETITS BÂTIMENTS EN VIGUEUR À LA DATE DU DÉBUT DE SA CONSTRUCTION OU DE SON IMPORTATION.	
MAXIMUM CAPACITIES ABOVE INFORMATION ALSO APPLIES IN THE U.S.A.	CAN ICES-2 / NMB-2"

ラベル2-3UPモデル-カナダ適合性通知(カナダ向けモデルのみ)

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE AVIS DE CONFORMITÉ CANADIEN	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS LIMITES MAXIMALES DE SÉCURITÉ RECOMMANDÉES	
Max. = 3	205 kg 450 lbs/lb
Max. + =	205 kg 450 lbs/lb
CATEGORY / CATÉGORIE: C MAXIMUM WAVE / VAGUE MAXIMALE 2.0 m MAXIMUM WIND SPEED / VITESSE DE VENT MAXIMALE 33.0 knots/noeuds	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV)	
MODEL / MODÈLE: XXXXXXXX	
THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED. LE FABRICANT ATTESTE QUE CE PRODUIT EST CONFORME AUX EXIGENCES DE CONSTRUCTION DU RÈGLEMENT SUR LES PETITS BÂTIMENTS EN VIGUEUR À LA DATE DU DÉBUT DE SA CONSTRUCTION OU DE SON IMPORTATION.	
MAXIMUM CAPACITIES ABOVE INFORMATION ALSO APPLIES IN THE U.S.A.	

ラベル2-3UPモデル- (北米以外のウォータークラフト)

このボートは、証明の日に有効な以下の米国沿岸警備隊安全基準への適合は要求されません:

- 燃料システム
- 積載能力情報の表示
- 安全な積載
- 浮揚
- 強制換気

米国沿岸警備隊による免除付与の認可(CGB 88-001).

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
565 DE LA MONTAGNE STREET VALCOURT, QUÉBEC CANADA JOE 2L0

メキシコで最終組立

21994272

ラベル3: 代表的な例

排出コントロール情報 このエンジンは、無鉛ガソリンでの動作と、 米国環境保護庁およびカリフォルニア州の マリンスI型エンジンに対する 排出ガスE V A P 規制への 適合が保証されています。		
エンジンファミリー	FAMILLE DE MOTEUR	
FEL	LIMITÉ DES ÉMISSIONS DE LA FAMILLE	121
エンジン排気量	CYLINDRÉE	
排気ガス	SYSTÈME DE CONTRÔLE DES ÉMISSIONS	21994242
制御システム	PUISSANCE	
電源		

RENSEIGNEMENTS SUR LE DISPOSITIF ANTIPOLLUTION
CE MOTEUR EST CERTIFIÉ POUR FONCTIONNER À L'ESSENCE SANS PLOMB ET IL RÉPOND AUX NORMES [] DE L'ÉPA DES É.-U. & RÉGLEMENTATIONS CALIFORNIENNES POUR LES MOTEURS MARINS À ALLUMAGE COMMANDE.

メンテナンスの仕様に關しては「オペレーターズガイド」を参照してください。
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

ラベル4

オーストラリア製造者銘板
輸入会社：BRP Australia Pty Ltd
日付：2014

最大人数	3 = 205 kg
最大荷重	= 205 kg
浮力	基本的な浮選

警告
ボートの船体または永久的なフィッティングの改造は、このプレートの詳細を無効にしかねません。
ISO 13590からの情報

219904420

ラベル5-3UPモデル、オーストラリアのみ

乗船前の点検

ウォータークラフトの「12ヶ月安全点検」をお受けになることをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。可能な限り、認定BRPディーラーでシーズン開幕前点検をお受けになることをお勧めします。認定BRPディーラーで定期的に保守を受けておられると、安全にかかわるキャンペーンなどがあつた場合に遅滞なく案内されます。安全にかかわるキャンペーンについての通知があつた場合にはなるべく早期に認定BRPディーラーを訪問されることをお勧めします。

警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗車前の点検を実施します。乗車前の点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。

乗船前点検を実施する前に、コントロールのセクションを読んで、理解してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
船体（ハル）	点検。	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検／清掃。	
ドレンプラグ	締める。	
燃料タンク	燃料を補給してください。	
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検／補充。	
エンジン冷却液レベル	点検／補充。	
熱交換機の状態	点検。	
ステアリングシステム	作動を点検。	
スロットルレバー	作動を点検。	
iBRレバー（iBR付きモデル）	作動を点検。	

項目	作業内容	✓
ストレージビンのフロントカバー (搭載されている場合)、グローブ ボックスおよびシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっ ていることを確認。	
エンジンカットオフスイッチおよ びエンジンの[スタート/ストップ] ボタン	作動を点検。	

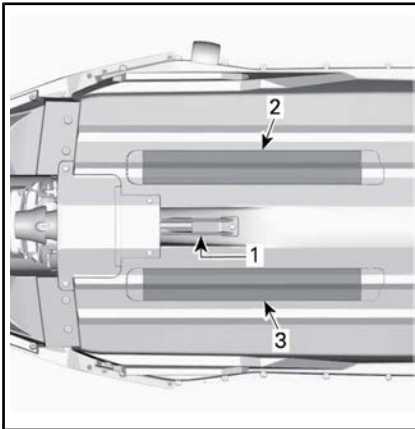
船体 (ハル)

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注:PWCの流体力が影響されないために対称性を保つために、船体の左側に強化プレートが貼付されています。

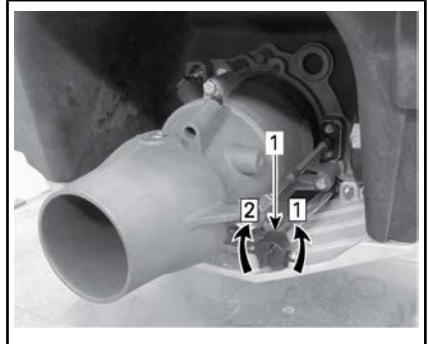


代表的な例

1. ウォーターインテーク
2. 熱交換機
3. 強化プレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



代表的な例

1. ビルジドレンプラグ

手順 1: 緩む

手順 2: 締まる

警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

警告

漏れがあったりガソリンの臭気を感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施してください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転します。



エンジンコンパートメント - 左アクセスカバーを外します

取り外しとは逆の手順で左アクセスカバーを再度取り付け、ノブを

反時計回りに1/4回転させてノブをロックします。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを反時計回りに1/4回転させます。

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン・クーラント

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、熱交換機に冷却液の漏れがないか点検してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンや熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品や熱交換器には触れないようにしてください。

ステアリングシステム

ステアリングがずれている場合、メンテナンス手順のセクションに記載のアライメント手順に従ってください。

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポン

ノズルは真直ぐのポジションにあるはずです。左から右にハンドルを回し、ノズルが回ることを確認します。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート（iBR付きモデル）、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール（ETC）レバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー（iBR付きモデル）

iBRレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージビン（コンビニエンスパッケージ）、グローブボックスおよびシート

ストレージビンのフロントカバー（もし搭載されている場合）、グローブボックスのカバーやシートなどが閉められて固定されていることを確認してください。

警告

シート、グローブボックスカバーおよびストレージビンのフロントカバー（搭載されている場合）にしっかりとラッチがかかっていることを確認します。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

エンジンのスタート/ストップボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度エンジンスタート/ストップボタンを押してエンジンを停止させます。

注: エンジンは、綱コードのキャップが適切に取り付けられている場合、必ず始動します。ECUは3分後にパワーダウンしますが、スタートボタンを押すとまた起こして始動させることができます。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外したり、エンジンスタート/ストップボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doо認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮べた後に実施するべきこと

ウォータークラフトを水に浮べたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
多機能ゲージ	作動を点検	
インテリジェントブレーキおよびリバースシステム (iBR) (iBR付きモデル)	作動を点検	

多機能ゲージ

1. エンジンスタート/ストップボタンを押して、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
2. 多機能ゲージがセルフテスト機能を行うと共に、全ての表示が点灯することを確認してください。

警告

綱コードのクリップを必ず使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。

iBRシステム (iBR付きモデル)

注記 iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きません。

1. ウォータークラフトをドックに固定している係留設備を取り外してください。
2. エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。
3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずですが。
4. iBRレバーを放すと、後進ラスト（推進力）はなくなるはずですが。

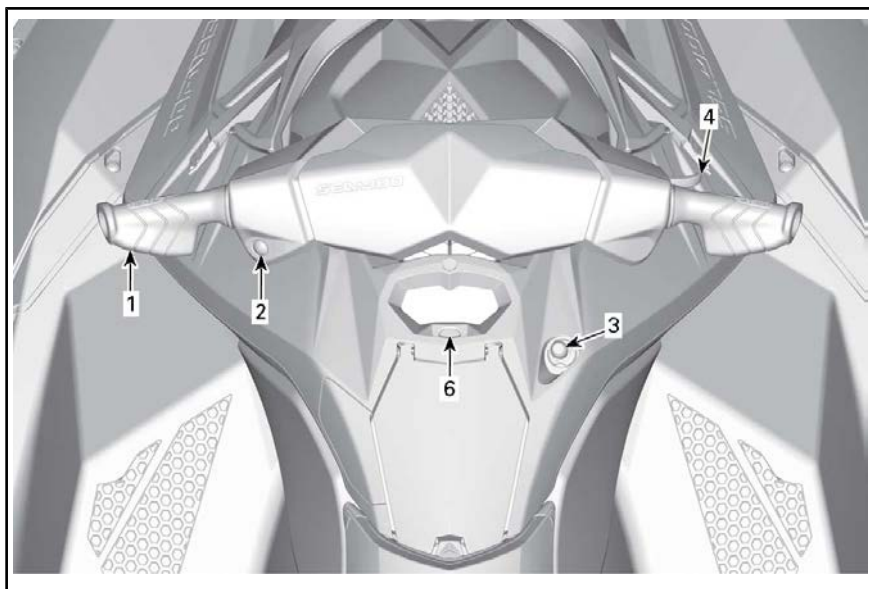
警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

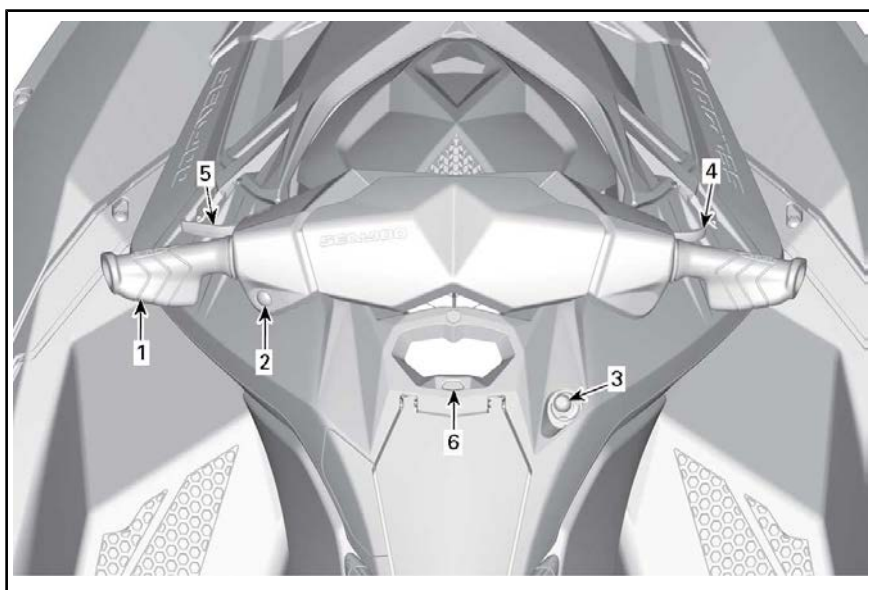
ウォータークラフトについて の情報

コントロール

注:一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全性ラベルの情報については、ウォータークラフトの安全ラベルのサブセクションをご参照ください。



通常の場合 - iBRなしのモデル



通常の場合 - iBR付きモデル

1) ハンドル

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。



代表的な例

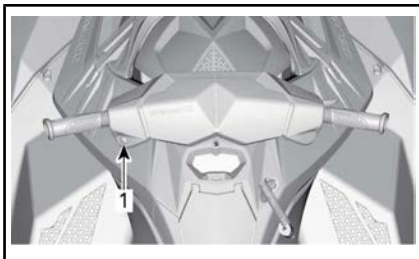
1. ハンドル

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

2) エンジンの[スタート/ストップ(Start/Stop)]ボタン

エンジンの[スタート/ストップ(Start/Stop)]ボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表的な例

1. エンジンのスタート/ストップ(Start/Stop)ボタン

エンジンの始動と停止

詳細な指示は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずにエンジンスタート/ストップボタンを一度だけ押します。

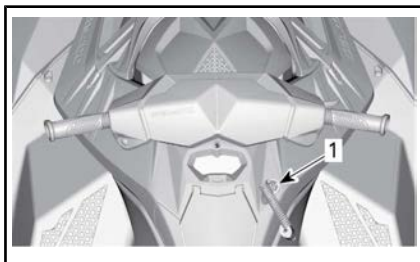
これで電子システムに電源が入ります。多機能ゲージはセルフテスト機能を行い、数秒後には表示は空白になります。

エンジンスタート/ストップボタンを押してから、約3分の間、電子システムの電源は入ったままになります。

注:綱コードを取り付けずにエンジンスタート/ストップボタンを押し続けている間、多機能ゲージの継続して表示されます。

3) エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチは多機能ゲージの右側に存在します。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチ

エンジンを始動するには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかりと投げ入れることが必要です。

警告

綱コードのクリップは必ずオペレーター救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要)に取り付けてください。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれた綱コードのクリップ

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能(iBR搭載モデル)や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ず綱コードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム(RF D.E.S.S.)(コンビニエンス パッケージ)

Rotax ACE 900 HO エンジンのみ

綱コードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.キーが組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられた綱コードキャップのキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の綱コードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

同一のウォータークラフトに対して、合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

RF D.E.S.S.キーの認識

短いビーブ音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

RF D.E.S.S.キータイプ

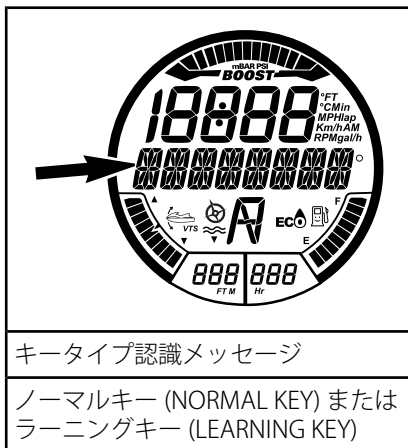
2種類のキーが使用できます。

- ノーマルキー(NORMAL KEY)
- ラーニングキー(Learning key)。

キーのタイプを簡単に見分けられるように、綱コードのフロートは違う色になっています。

キーのタイプ	フロートの色
ノーマル	黄色
ラーニング	緑色

インフォメーションセンターに、使用したキーのタイプが表示されます。



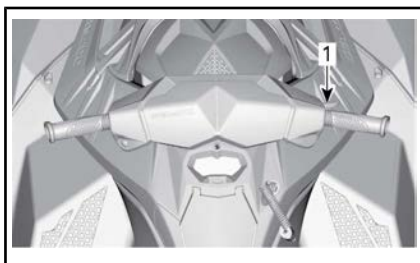
SEA-DOOラーニングキーはウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせず、ウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

4) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



代表的な例

1. スロットルレバー

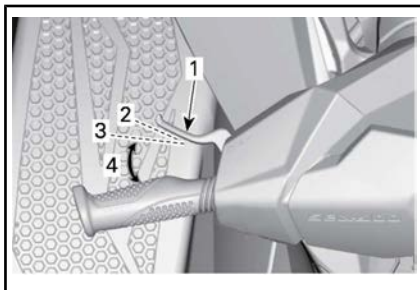
スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置 (アイドリング) に戻ります。

5) iBRレバー (インテリジェントブレーキおよびリバース) (iBR付きモデル)

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- リバース
- ニュートラル
- ブレーキ

注: iBR機能を有効にするには、最低で25%のレバーの遊びが必要です。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーの静止位置
3. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要
4. 動作範囲

7km/h以下の速度では、iBRレバーを引くとリバースを作動します。

7km/h以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキを作動します。ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

警告

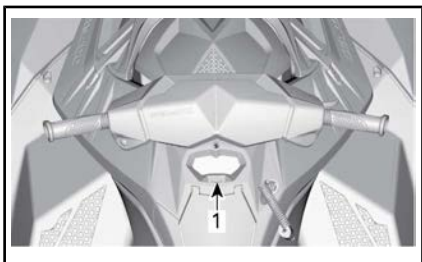
iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

詳細な指示は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

注: ブレーキ力はiBRレバーの位置に対して相対的です。

6) [モード(MODE)]ボタン

MODEボタンは多機能ゲージの真下にあります。



代表的な例

1. [モード(MODE)]ボタン

Rotax ACE 900

多機能表示をスクロールするために使用されます。

Rotax ACE 900 HO

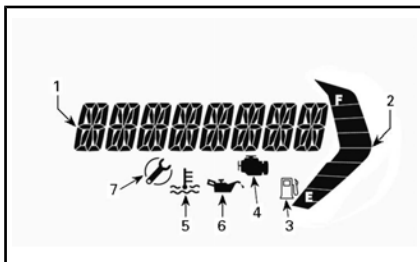
スポーツモードを有効または無効にしたり、多機能表示をスクロールするために使用されます。

詳細については、多機能ゲージのサブセクションを参照してください。

多機能ゲージ (LCD)

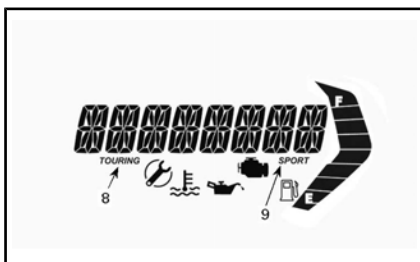
多機能ゲージ (LCD) はグローブボックスの上にあります。

多機能ゲージの説明



1. 多機能表示
2. 燃料レベル表示
3. 低燃料レベル表示
4. エンジン点検インジケータ
5. エンジン温度インジケータ
6. 低油圧インジケータ
7. メンテナンスインジケータ

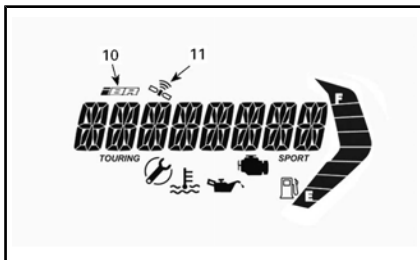
Rotax ACE 900 HO



代表的な例

8. ツーリングモードインジケータ (Touring)
9. スポーツモードインジケータ (Sport)

iBR付きモデル



10. iBR故障インジケータ
11. GPS衛星間同期

1) 多機能表示

多機能表示を使用して、次を行えます：

- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)。
- 動作モードの起動および設定。
- 機能の起動やシステムの異常に関するスクロールするメッセージの表示。
- 故障メッセージの表示。

2) 燃料レベル表示

棒状のゲージによって、運転中の燃料タンク内の量を常時表示します。



1. 燃料レベル表示
2. 上部セグメント
3. 下部セグメント

燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8セグメント (バー) 全部が点灯します。

燃料タンクがもうすぐ空の状態になると、二つの下部セグメントが閃き、低燃料インジケータランプが点滅し始めます。

3) 低燃料レベルインジケータ



このインジケータが点滅し始めると、燃料タンクに約12 Lの燃料が残留していることを示します。

4) エンジン点検インジケーター (CHECK ENGINE)



このインジケーターがONになると、エンジンの故障を意味します。LCD表示にメッセージが表示されているか確認してください。

このインジケーターが点滅すると、**LIMPHOME**モードが起動していることを示します。

エンジン点検インジケーターが点灯した場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施してください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

詳細は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

5) エンジン温度インジケーター



このインジケーターがONの場合、エンジンまたはエキゾーストシステムがオーバーヒートしている可能性を示します。

6) 低油圧インジケーター



このインジケーターがONになった場合、低油圧を示します。LCD表示にメッセージが表示されているか確認してください。

7) [メンテナンスが必要]インジケーター



必要なメンテナンスの時期になると、[メンテナンスが必要]インジケーターが点灯します。

[メンテナンスが必要]インジケーターが点灯した場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

8) ツーリングモードインジケーター (Rotax ACE 900 HO)

ツーリングモードインジケーターがオンであると、デフォルトでツーリングモードが有効です。

注: ツーリングモードインジケーターは、スポーツモードが起動された時にOFFになり、スポーツモードがOFFになった時にまた起動されます。

9) スポーツモードインジケーター (Rotax ACE 900 HO)

スポーツ(SPORT)モードインジケーターは通常は消灯しています。

スポーツモードを選択すると、スポーツ(SPORT)モードインジケーターが点灯し、スポーツモードを解除するか、ウォータークラフトを停止するまで点灯し続けます。

10) iBR故障インジケーター (iBR付きモデル)



iBRシステムの故障が検出されると、iBR故障インジケーターが点灯します。

詳細は、トラブルシューティングのサブセクションを参照してください。

11) GPSアクティブインジケーター (iBR付きモデル)



多機能ゲージに組み込まれたGPSが速度情報を多機能表示に提供します。

これは、デジタル画面にGPSのアクティブな表示があることで確認できます。

多機能表示の操作



警告

制御できなくなる場合があるので、運転中は、表示を調整しないでください。

機能の選択

電子システムに電源が入り、クラスタがセルフテスト機能を完了すると、数秒の間、SEA-DOOへようこそ(WELCOME ABOARD SEA-DOO)というスクロールメッセージが表示されます。ウェルカムメッセージの後、多機能表示は最後に選択されたオプションを表示します。

注:MODEボタンを押してウェルカムメッセージをスキップすることができます。

多機能表示は、数値表示の表示、システムの操作モード (Rotax ACE 900 HO) およびアクティブなシステム故障メッセージなどを変更できる、様々な機能を選択するメニューの表示にも使用されます。

注:測定の数値や言語の変更方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

1. 多機能表示で使用できる様々なオプションを選択するには、次の中から使用したい表示オプションが表示されるまで[モード(MODE)]ボタンを素早く繰り返し押し返して押します。
 - SPEED(速度)
 - RPM
 - 時間

表示オプションの詳細

速度

速度情報は測定単位設定に応じてkm/hまたはMPHの単位で表示することができます。

iBR付きモデル

速度表示は、多機能ゲージに組み込まれたGPS(グローバルポジショニングシステム)に基づいています。

何らかの理由でGPS信号が失われると、デフォルトモードになり、他のシステムから受信した情報で算出した速度がウォータークラフトの推定速度になります。

RPM

RPMは数字として表示されます。

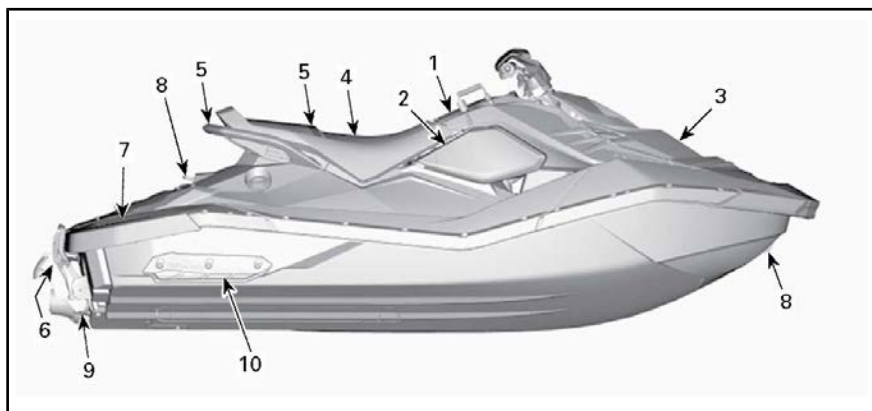
時間

「時間」はエンジンの累積時間を表示するために使用します。

装備

注:図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。

注:一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全性ラベルの情報については、ウォータークラフトの安全ラベルのサブセクションをご参照ください。



代表的な例 - 2UPモデル



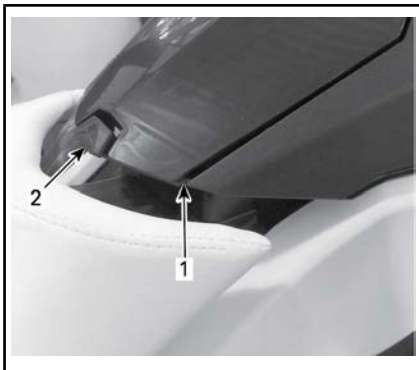
代表的な例 - 3UPモデル

1) グローブボックス

身の回り品や安全性DVDビデオを保管するのに適している、シート前方に取り付けられている小さいストレージコンパートメントです。

注: グローブボックスは完全防水ではありません。

タブを前に押し、グローブボックスを開きます。



1. グローブボックス
2. タブ

2) 安全器材キット用ストレージコンパートメント

安全器材キットまたは緊急キットのみ（別売用品）を保管する小さいエリアです。

注記 このエリアは一般の物を保管するために設計されていません。このエリアには他の物を保管しないでください。このエリアに他の物を入れると船体を損傷させる恐れがあります。

このストレージコンパートメントを開くには、右サイドパネルを手動で解除し、取り外します。



1. 右サイドパネル



代表的な例 - 取り外された右サイドパネル

3) ストレージビン (コンビニエンスパッケージ)

防水性で取り外しもできる便利なエリアです。身の回り品を納めるのに適しています。

ストレージビンのフロントカバーを開くには、両側の蓋フックを外します。ライディングする場合は、必ずカバーを閉じてラッチします。



代表的な例

1. フロントカバー
2. 蓋フック

警告

緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージビンで運ばないでください。最大積載量(2,5 kg)を超えないでください。ストレージビンのフロントカバーを開けたままでウォータークラフトを操作しないでください。このコンパートメントは防水ではありません。

4) シート

シートラッチはシートの下にあります。

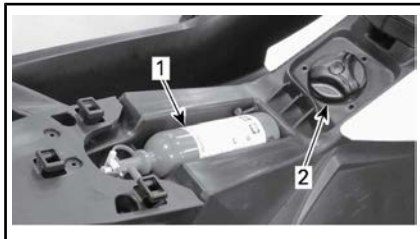
シートを取り外すにはラッチハンドルを上押しします。ラッチハンドルを放し、シートを後方にスライドさせます。



代表的な例L - シートラッチ

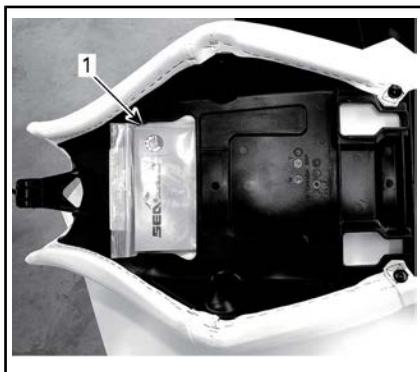
1. シートのラッチハンドル

シートを取り外すと、リアストレージコンパートメント (3UPモデルのみ)、オペレーターズガイド、消火器 (別売用品) および燃料キャップにアクセスできます。



代表的な例 - 取り外されたシート

1. 消火器
2. 燃料キャップ



代表的な例 - 取り外されたシートの裏面

1. オペレーターズガイド

シートを取り付けるには、シートを適切に位置付け、ラッチがカチッと入るまでシートを後方に押しします。

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

5) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。

注記 この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。



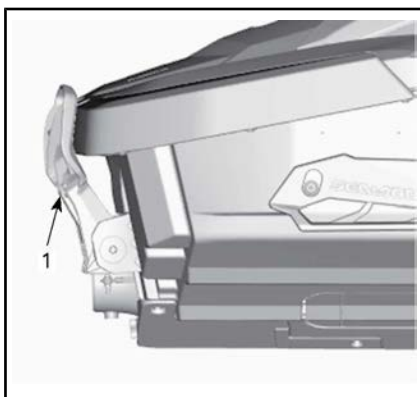
代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

鋳造されたグラブハンドルの後ろの部分もスキーヤー／ウエイクボーダーの監視者（3UPモデル）や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

6) ボーディングステップ(コンビニエンスパッケージ)

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なステップです。



代表的な例

1. ボーディングステップ



警告

ボーディングステップを使ってウォータークラフトに乗船する場合は、必ず事前にエンジンを停止してください。

手でステップを引き下げ、膝がステップを乗るまで手で押さえておきます。



水中から乗船するために下げられたボーディングステップ

注記

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、決してステップを使わないでください。

- 牽引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングステップとしての用途以外では、ステップを使用しないでください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。
- ステップは足ではなく、膝だけを使って乗り込んでください。

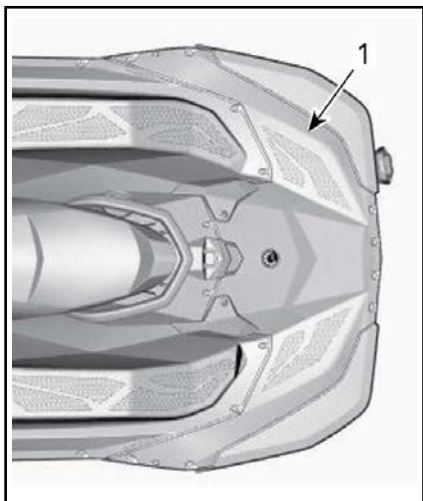
iBR付きモデル

警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

7) ボーディングプラットフォーム

後方のデッキ部分はボーディングプラットフォームとして使えます。



代表的な例 - 2UPモデル

1. ボーディングプラットフォーム



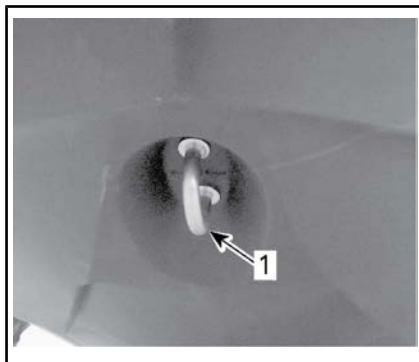
代表的な例 - 3UPモデル

1. ボーディングプラットフォーム

8) フロントおよびリアのアイレット

アイレットは係留、水上スキーヤー（3UPモデル）、ウェイクボードやチューブに乗っている人（3UPモデル）の曳航、およびウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

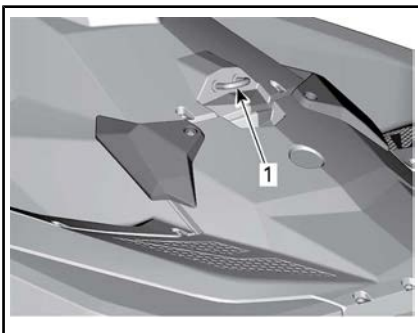
フロントアイレット



代表的な例

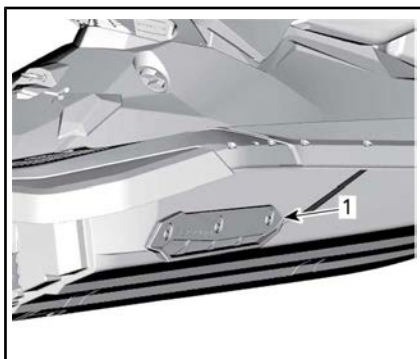
1. フロントアイレット

リアアイレット



代表的な例

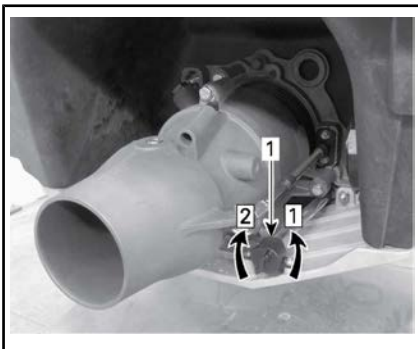
1. リアアイレット



1. スポンソン

9) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



代表的な例

1. ドレンプラグ

手順1: 緩む

手順2: 締まる

注記 ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

10) スポンソン

船体後部の両側に一つずつ固定されているスポンソンはウォータークラフトの安定性をさらに高めます。スポンソンは調整不可です。

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

5時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないことが推奨されます。

この期間中は、最大スロットルを1/2 ~ 3/4 以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注記 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航は有害です。

使用上の諸注意

警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。ウォータークラフトに乗り込むときに、決して推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

iBR付きモデル

警告

ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRゲートを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。乗り込む際はゲートに体がぶつからないように気をつけてください。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の足に

体重をかけてウォータークラフトを安定させます。

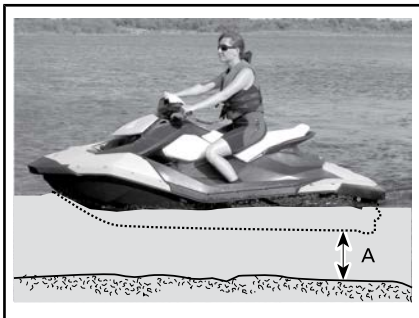
続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水中からの乗船

船体後部の一番低いところの下に少なくとも90 cmの水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。推進システムが砂、小石や岩を吸い込んでしまわないように、指定された水深を必ず保つようにしてください。



A. すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90 cmの水深を保ってください。

注記 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、推進システムを損傷するおそれがあります。

オペレーターだけの場合 ボーディングステップなしのモデル

1. 片手を使って、リアハンドルをつかみます。
2. もう片方の手でボーディングプラットフォームをつかみながら、ボーディングプラットフォームに方膝を乗つけられるまで体を持ち上げます。



3. もう片方の膝をボーディングプラットフォームに乗せます。

シートを跨いで座ってください。

ボーディングステップ付きのモデル

片手を使って、ボーディングステップを下げます。

もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングステップの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。



4. シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。

注記

- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。
- ステップは足ではなく、膝だけを使って乗り込んでください。

片方の手を前方へ伸ばして、シートの裏にある鑄造されたハンドルを掴み、ボーディングステップに膝を乗つけます。



シート裏のハンドルにつかまりながら、ボーディングプラットフォームに上がってください。



シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

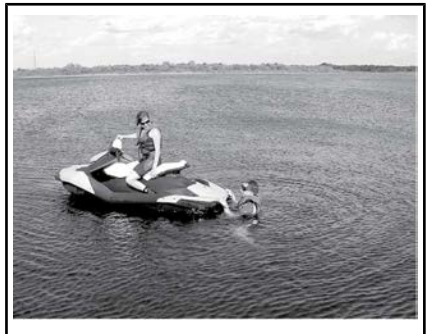
警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。ウォータークラフトに乗り込むときに、決して推進システムのコポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。





エンジンの始動方法

警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座ってください。
- つかみ所をしっかり掴むか、前の人の腰につかまります。
- 地元の協会等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用する。
- iBRなしのモデルでは、PWCはエンジンが起動した直後に前進し始めます。

注記 エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 網コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンカットオフスイッチに網コードを取り付けます。
4. エンジンのスタート/ストップボタンを軽く押して、クランクを回しエンジンを始動させます。
5. エンジンが始動したら、エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを直ちに放します。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ず綱コードのクリップをオペレーターの救命胴衣 (PFD) または手首 (リストストラップが必要) につないでください。

注記 スターターの過熱を避けるため、エンジンのスタート/ストップボタンは10秒以上押し続けないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。

エンジンの停止方法

iBR付きモデル

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

iBRなしのモデル

警告

ウォータークラフトが完全に停止するには、エンジンが停止する必要があります。

すべてのモデル

次の2つの方法のどちらかでエンジンを停止できます：

- エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを押すか、
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

ウォータークラフトの操船方法



ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右へ回すとウォータークラフトが右へ旋回し、ハンドルバーを左へ回すとウォータークラフトが左へ旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、铸造されたグラブハンドルが前の人の腰につかまってくるください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要ですが、したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

【注記】狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

O.T.A.S.TMシステム

(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

旋回を始めてから、運転者がスロットルを放してアイドルリングにすると、O.T.A.S.システムが電子的に起動し、エンジンの回転数が少し上がって旋回を完了できます。

ハンドルバーがセンターポジションに戻ると、スロットルもアイドルリングに戻ります。

最初の操船の際に、この機能に慣れておくことをお奨めします。

ニュートラルの入れ方(iBR付きモデル)



警告

ニュートラルポジションであっても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にニュートラルポジションにセットします。

ニュートラルから前進へポジションを切り替えるには、iBRレバーを叩きます。

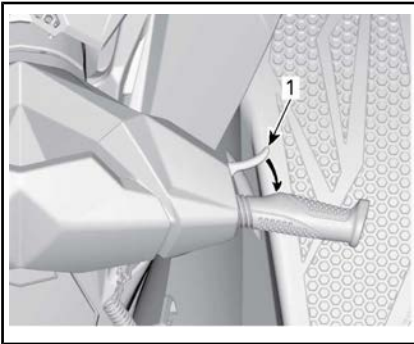
ニュートラルからリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーとスロットルレバーを放します。

前進ギアの入れ方(iBR付きモデル)

前進からニュートラルに切り替えるには、スロットルレバーを叩いてください。ウォータークラフトは前進で加速します。

前進からリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーを放して、スロットルレバーを叩きます。

前進からブレーキに切り替えるには、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。

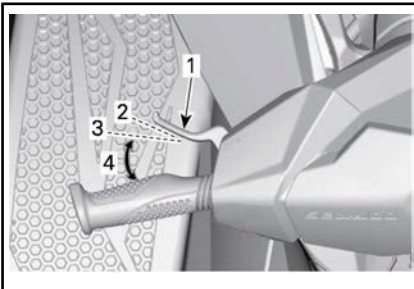


通常の例 - ニュートラルへの切り替え
1. スロットルレバー

リバースの入れ方および使用方法 (iBR付きモデル)

リバースにできるのは、アイドリング速度から7 km/hの基準前進速度の間だけです。

リバースポジションにするには、左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくともレバーの遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

スロットルレバーを調節することで、後退スラストをより正確にコントロールすることができます。エンジンの回転数を上げすぎる

と、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注: iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力は制限されます。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への動きを止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。

警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切りま



代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

⚠注意 リバースでのステアリングの方向は前進の場合とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。スターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域でリバースの操作を練習してください。

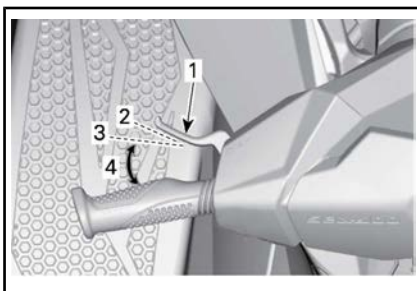
ブレーキのかけ方および使用方法 (iBR付きモデル)

⚠警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキを使用できるのは前進中だけであり、後方への動きには効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、7 km/hの基準速度以上で前進動作中にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

⚠警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注: iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかり握っていないてはなりません。

警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトを7 km/h以下の速度に落とすと、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないで、後方への動きが始まります。

注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

一般的な操作の推奨**波の荒いときや視界の悪いときの航行**

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

オペレーターはハンドルをしっかり握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。



異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。

iBRなしのモデル

警告

ウォータークラフトが完全に停止するには、エンジンが停止する必要があります。

iBR付きモデル

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

iBRシステムは、ウォータークラフトを迅速に減速または停止させるためにも使用できますし、特にドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール(iBRレバーやスロットルレバー)を使用して、想

像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。



警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

注記 ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、海底から船体後部の最も低い部分までの水深が90 cmくらいになる前に、エンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

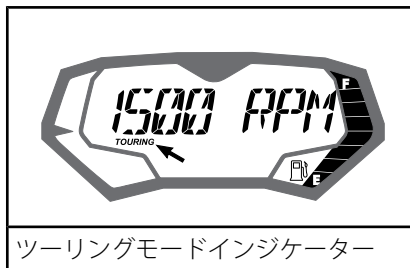
注記 水深が浅い場所でウォータークラフトを走らせると、推進システムのコポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cm以下になる前に必ずエンジンを止め、リバースやブレーキは決して使わないでください。

動作モード (ROTAX ACE 900 HO)

ツーリングモード

デフォルトでは、最初の始動時はウォータークラフトはツーリング (TOURING) モードになります。

多機能ゲージでツーリング (TOURING) モードインジケータがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。



スポーツモード

選択すると、スポーツ (SPORT MODE) モードではスロットルの俊敏な応答が可能になり、ツーリング (TOURING MODE) モードより速い加速ができます。

多機能ゲージでスポーツ (SPORT) モードインジケータがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトでツーリング (TOURING MODE) モードに戻るまで、スポーツ (SPORT MODE) モードのままになります。

スポーツモードを起動する

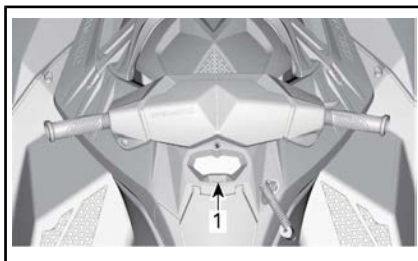
スポーツモードを起動するには、以下を実行します。

警告

スポーツモードを起動している間は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. エンジンを始動します。

2. モードボタンを3/4秒以上押し続けます。



代表的な例

1. モードボタン

ブープ音が2回鳴り、次のメッセージが多機能ゲージに表示されます。



メッセージ表示

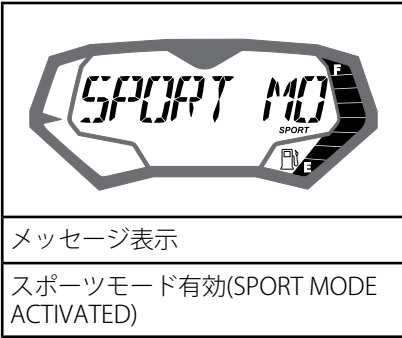
スポーツモードに入る - 加速が増す - 同乗者に注意する - [モード] ボタンを押す (ENTERING SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS_MODE_BUTTON)

警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

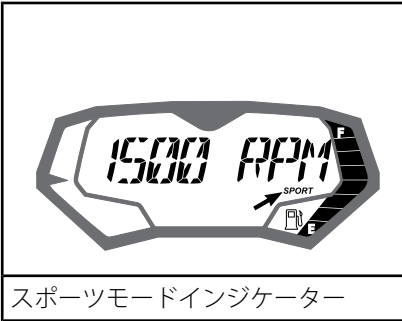
3. MODE ボタンをもう一度押してメッセージを承認し、スポーツモードを起動します。

ブープ音が1回鳴り、スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED) というメッセージがしばらくスクロール表示され、スポーツモードが起動されたことが示されます。

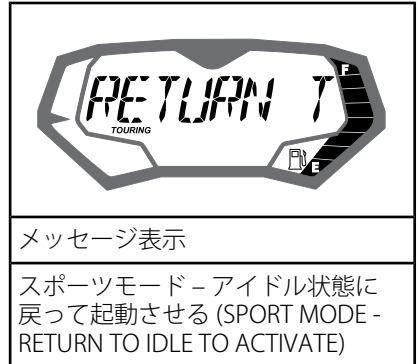


注:数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

4. スポーツモード(SPORT)インジケーターが点灯していることを確認します。



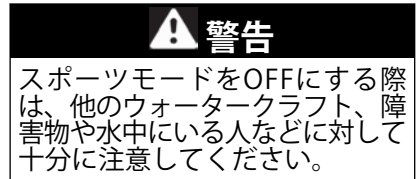
注:スポーツモード(SPORT)が起動している間は、スポーツモードインジケーターが点灯しています。スロットルが完全にリリースされておらず、エンジンがアイドル状態でない場合、スポーツモードを起動することはできません。次に、多機能ゲージに次のメッセージが表示されます。



スロットルを放します。エンジンがアイドル状態に戻った後に、スポーツモードは起動されます。

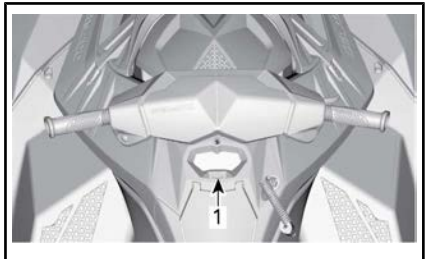
スポーツモードの停止

スポーツモードを停止するには、以下を実行します：



1. モードボタンを3/4秒間押し続けます。

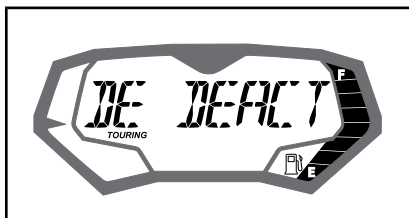
注:多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます：スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED).



代表的な例

1. [モード(MODE)]ボタン

注:多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます:スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED).

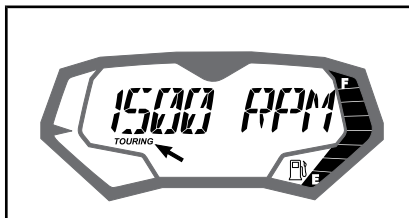


メッセージ表示

スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED)

注:数秒で、多機能ゲージは通常の表示に戻ります。

2. ツーリング(TOURING)モードインジケータが点灯していることを確認します。



ツーリングモードインジケータ

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション:** 推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてでもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- **オーバーヒート:** エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエキゾーストのオーバーヒートの原因になり、エキゾースト部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

水中での清掃

エンジンが始動しない程度に[エンジンスタート/ストップ]ボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、

ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずです。エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

IBR付きモデル

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

すべてのモデル

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

陸上での清掃

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動しないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



通常の例 - iBRなしの2UPモデル

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 清掃と併せて、ウォーターインテークグレーに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

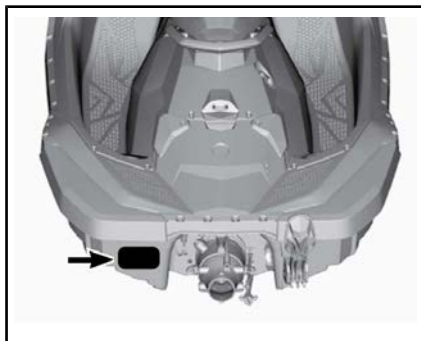
警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

注意 船体内の熱交換器が大変熱くなる場合があります。火傷のおそれがありますので、熱交換器には触れないようにしてください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、エンジンがオフであり、綱コードがエンジンカットオフスイッチに**ない**ことを確認します。インレットグレーを積み、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトを手前へ回転させてください。

注:船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注:ビルジ内に蓄積された水を排出するために、5000RPM以下のエンジン速度で車両を約5分間乗り続けることが推奨されます。絶対に5000RPM以上の速度を出さないこと。さもないと、水がエンジン内に入ってしまふ恐れがあります。

注記 ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するの

を避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、21 km/hです。

ウォータークラフトを牽引する場合、給水ホースをエンジンコンパートメント内に固定させてください。

給水ホースにアクセスするには、左側アクセスカバーのノブを時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。



左アクセスカバー

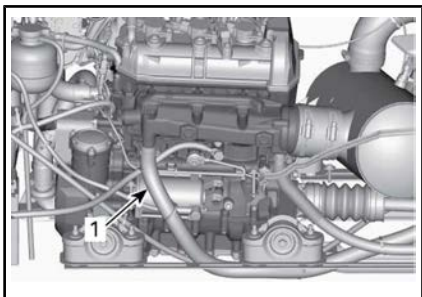
1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転します。

警告

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。怪我を避けるために、エンジンがクールダウンするまで待ってください。

注意 ウォータークラフトを牽引する前にホースが適切に固定されていることを確認してください。エンジンが起動されていない状態でホースが適切に固定されていない場合、エキゾーストシステム内に水が溜まり、水がエンジン内に浸入し、損傷を招きます。

注記 この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、最高曳航速度の21 km/hを超えない速度を維持してください。



1. 給水ホース

取り外しとは逆の手順で左アクセスカバーを再度取り付け、ノブを反時計回りに1/4回転させてノブをロックします。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを反時計回りに1/4回転させます。

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つためには、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトはメンテナンススケジュール通りに整備される必要があります。

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順にはBRPまたはSea-Doo認定ディーラーによるサービスやコンポーネントは必要ありません。Sea-Doo 認定ディーラーは、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのサービスに関する高度な知識とツールを有していますが、排出ガス関連保証は、Sea-Doo認定ディーラーまたはBRDと取引のある工場の使用を条件としていません。排出ガス関連保証の請求では、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo認定ディーラーに制限しています。詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。容量パーセントが10パーセントを超えるエタノールを含有するガソリンが広く販売されている場合でも、米国EPAは容量パーセントが10パーセントを超えるエタノールを含有するガソリンの使用を禁止しており、この車両にも適用されています。このエンジンに容量パーセントが10パーセントを超えるエタノールを含有するガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

ウォータークラフトに次の機能が搭載されていない場合、以下に記載されているシステムの情報は無視してください。

- iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

各列の使用時間が超過される度に、該当するスケジュールに記載されているすべてのメンテナンスを行ってください。

注: 例: 200時間または2年経過した場合、この列のすべてのメンテナンス、および100時間ごとまたは1年ごとの列のメンテナンスも実施します。



メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター RS: 修理工場 部品/タスク	最初の50時間または1年			
	100時間または1年ごと			
	200時間ごとまたは2年間			
	実施者			
	注記:			
エンジン				
エンジンオイルとフィルタ		R		RS
ラバーマウント		I		RS
腐食防止 (エンジンコンパートメントの金属製コンポーネントに防錆潤滑剤をスプレーする)		L ⁽¹⁾		O
エンジンのリンス		C ⁽²⁾		O
PTOスリーブおよびシール ⁽³⁾			I, L, R	RS
エキゾーストシステム				
エキゾーストシステム		I, C ⁽⁴⁾		ORS
冷却システム				
ホースの状態と締め付け具		I		RS
クーラント		I	R ⁽⁵⁾	RS
燃料システム				
iTCレバー ⁽⁶⁾		I, L		ORS
燃料キャップ、フィルターネット、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続	I	I ⁽⁷⁾		RS
燃料システム漏れテスト	I	I		RS
スロットルボディおよび接続ソケットから吸気マニホールドまで		I		RS

(1) 塩水で使用される場合、10時間毎。
 (2) 塩水で使用した後は毎回すすぎ洗いする。
 (3) 200時間（年数に関係なく）時にオイルシールおよび2つのウォーターシールを交換。メンテナンススケジュール表の末尾にある注記1を参照。

(4) 塩水または汚れた水で使用した後は毎回洗浄。

(5) 300時間または5年ごとに冷却液を交換

(6) メンテナンススケジュール表の末尾にある注記2を参照。(7) 100時間の使用後または保管後のどちらかが先に訪れた時期に

A:調整 C:清掃 I:点検 L:潤滑 R:交換 O:オペレーター RS:修理工場 部品/タスク	最初の50時間または1年				
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
	注記:				
エアインテークシステム					
エアインテークサイレンサー		I		RS	—
火炎防止器			I	RS	
電気系マネジメントシステム(EMS)					
故障メッセージ		I		RS	—

A:調整 C:清掃 I:点検 L:潤滑 R:交換 O:オペレーター RS:修理工場 部品ノタスク	最初の50時間または1年				
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
	注記:				
電装システム					
スパークプラグ		I	R	RS	(8)月に1度の点検
電気系コネクター類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど)	I	I		RS	
エンジンカットオフスイッチ	I	I		RS	
モニターブザー	I	I		O/RS	
バッテリーと締め付け具		I ⁽⁸⁾		O/RS	
ステアリングシステム					
ステアリングケーブルと接続	I	I		RS	(9)作動を点検する。
ステアリングノズルブッシング	I	I		RS	
O.T.A.S. ⁽⁹⁾	I	I		RS	

A:調整 C:清掃 I:点検 L:潤滑 R:交換 O:オペレーター RS:修理工場	最初の50時間または1年				
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
	注記:				
部品/タスク					
推進システム					
ラバーブース(ドライブシャフト)		I		RS	(7) 100時間の保管期間または使用後のどちらか先に訪れた時期。 (10) 毎月点検(塩水ではより頻繁に)および必要に応じて交換。
インペラーブート		I		RS	
インペラーシャフトシール、スリーブ、O-リング		I(7)		RS	
ドライブシャフト/インペラーズプライン		I, L		RS	
ドライブシャフト/PTOプライン			I, L	RS	
犠牲陽極		I(10)		ORS	
インペラーとインペラーウエアリングのクリアランス		I		RS	
ポンプマウント		I		RS	

A:調整 C:清掃 I:点検 L:潤滑 R:交換 O:オペレーター RS:修理工場 部品/タスク	最初の50時間または1年				注記: (6) メンテナンススケジュール表の末尾にある注記2を参照。 (11) 空気室の中に水がないか点検します。水が浸入している場合、iBRナットに漏れが生じていることを意味し、交換する必要があります。
	100時間または1年ごと				
	200時間ごとまたは2年間				
	実施者				
	注記:				
iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)システム					
iBRレバー (6)		I, L		O/RS	
iBR ゲートの反動	I	I		RS	
iBRサポートプレート	I	I		RS	
iBR摩擦スリーブ	I	I		RS	
iBR接続アーム、スリーブおよびスクリュー	I	I		RS	
iBRナット	I	I		RS	
iBRブース	I	I		RS	
iBRゲートのプッシング	I	I		RS	
iBRの空気室	I (11)			RS	
iBR保護ガード	I	I		RS	
船体とボディ					
船体 (ハル)		I		O	—
ライドプレート、熱交換器、ウォーターインテークグレートおよび強化プレート		I		O	

注記1: オイルシール、または2つのウォーターシールおよびPTOスリーブの表面に有り得べき漏れまたは損傷がないか点検してください。2つのウォーターシール間のグリース室を潤滑させます。

注記2: iTCLレバーおよびiBRレバーは、自由に動くことを確認するため、レバーを押して放して点検しなければなりません。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑を点検しなければなりません。認定ディーラーにご相談ください。

メンテナンスの手順

注:一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全性ラベルの情報については、ウォータークラフトの安全ラベルのサブセクションをご参照ください。

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

警告

ロック用部品(ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

注記 エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

XPS4ストローク合成ブレンドオイル (P/N 293 600 121)またはXPS 4ストローク合成オイル (P/N 293 600 112)を使用してください。(推奨されるXPS™エンジンオイルが利用できない場合、5W40または10W40のAPI SERVICE SN合成オイルを使用してください)。

エンジンオイルレベル

注記 オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではなりません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

水切れ

注記 ウォータークラフトは水平でなければなりません。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、熱交換器には触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等であげて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. エキゾーストシステムのフラッシングコネクターに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

注意

- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
- エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライラインシールが冷却されないためです。また、極端な熱さはエンジンを損傷させます。
- 3. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、**30秒間**アイドルさせた後でエンジンを止めてください。

4. オイルがエンジン内で留まるまで最低でも30秒待ってください。

水上または陸上にある場合

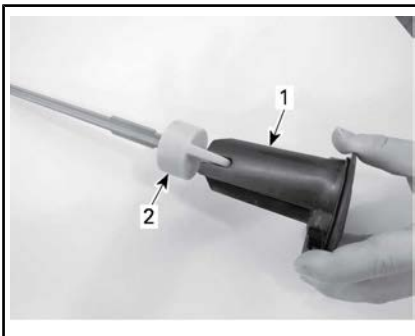
5. 量を確認するには、ウォータークラフトの右側の後部にあるアクセスカバーを左に回して取り外します。



代表的な例

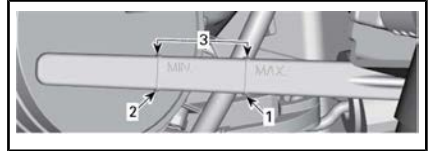
1. 右アクセスカバー
6. オイルレベルゲージを外してを引き抜き、オイルを拭き取ってください。

注:右アクセスカバーの内側には、オイルレベルゲージを外すのを容易にするエクステンションが搭載されています。



1. 右アクセスカバー - エクステンション側
2. ティップスティック

7. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
8. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。MAXとMINのマークの間にあるはずです。



1. 最大
2. 最低
3. 動作範囲

9. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

注:入れすぎではなりません。

オイルを補給するには:

- オイルネック部分にある開口にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注:エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

10. オイルレベルゲージおよび右アクセスカバーを適切に再度取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エンジン・クーラント

推奨エンジン冷却液

必ずロングライフ不凍液、(P/N 219 702 685)または同等品を使用してください。推奨される冷却液がない場合、内燃アルミニウム工

ンジン専用の低ケイ酸塩の寿命延長エチレングリコール予混合冷却液(50%-50%)を使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

エンジン冷却液レベル



警告

冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

リザーバータンクにアクセスするには、左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転します。

リザーバータンクのキャップを探します。



1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平の状態およびエンジンが冷たい状態でCOLD (冷たい) レベルのマークを超えないで見える程度まで冷却液を足します。



1. COLDレベルマーク

注:ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー曳航用ポール等上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るようにプリミックス冷却液を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

リザーバータンクのキャップを適切に再度取り付けて締め付け、取り外しとは逆の手順で左アクセスカバーを再度取り付けて、ノブを

反時計回りに1/4回転させてノブをロックします。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを反時計回りに1/4回転させます。

注:頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

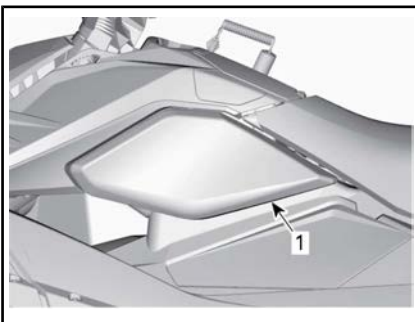
エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

ステアリングアライメント

1. 左側の膝当てを手動で外して取り外します。

注:このエリアはステアリングケーブルのアセンブリにアクセスするためだけに利用されます。このエリアを保管目的のために利用しないこと。



1. 左膝当て

2. リングをナットに対して押し上げてステアリングケーブルを外します。



外されたステアリングケーブル

1. リング
2. ナット
3. ジェットポンプノズルを真直ぐになるように位置付けます。
4. ハンドルを右に回すには、ナットを外します。
5. ハンドルを左に回すには、ナットを締め付けます。
6. ステアリングアライメントが完了した後、リングを押し下げて左膝パッドを再度取り付けてステアリングケーブルのクリップを取り付けます。

中央組織

中央組織の取り外し

必要であれば、次のように中央組織を取り外します。

警告

一人で中央組織を持ち上げることは絶対にしないこと。同僚の助けを借りるか、適切な持ち上げ装置を使用して持ち上げてください。一人で持ち上げると、重傷事故を招く恐れがあります。

1. 左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。

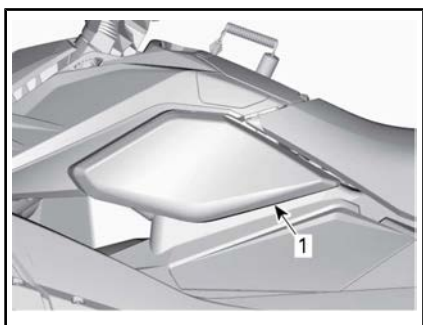


左アクセスカバー

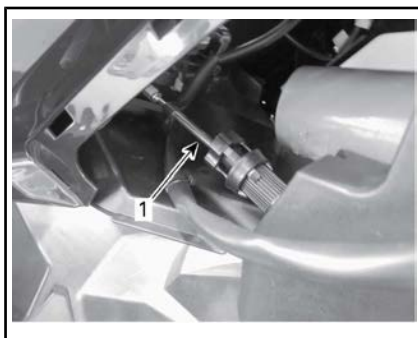
1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転します。
2. ステアリングコネクタを取り外します。



1. コネクタ
3. 手で左膝パッドを外して開き、ステアリングケーブルアセンブリを取り外します。

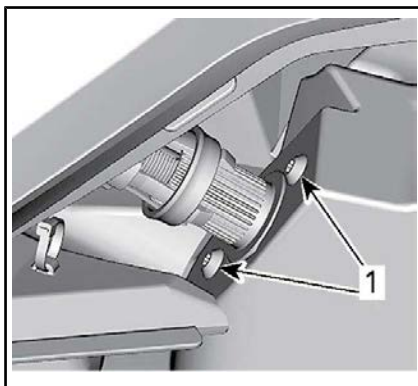


1. 左膝当て

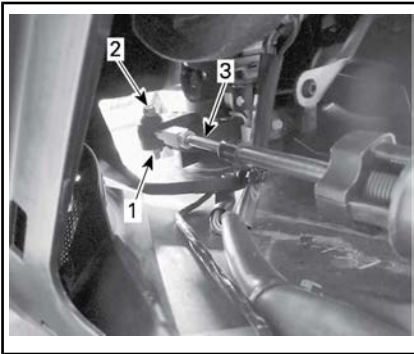


代表的な例 - 取り外された左膝パッド

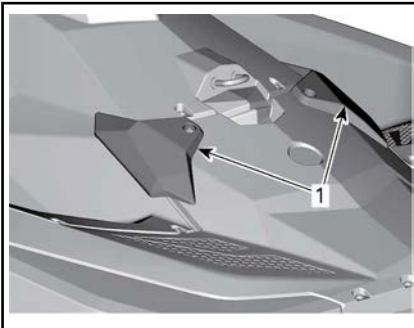
1. ステアリングケーブルアセンブリ
4. ケーブルアセンブリから2つのスクリーンを抜きます。



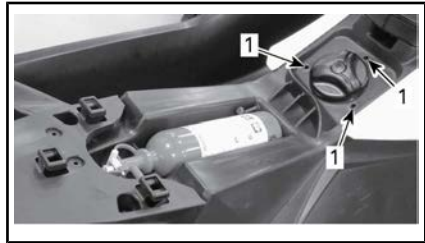
1. ケーブルアセンブリのスクリーン
5. ナット、ボルトおよびワッシャを抜き、ロッドをステアリングコラムから取り外します。



1. ナットおよびワッシャ
2. ボルト
3. ロッド
6. 車両の後部にある各リアパネルトリムから2つのセルフタッピングねじを抜きます。
7. リアパネルトリムを取り外すには、トリムをPWCの外部に目掛けてスライドさせます。

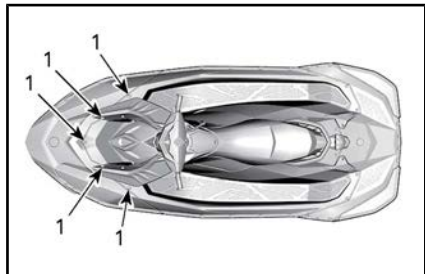


1. リアパネルトリム
8. シートを取り外します。機器のサブセクションに記載のシートをご参照ください。
9. 燃料キャップ付近にある3つのセルフタッピングねじを抜きます。

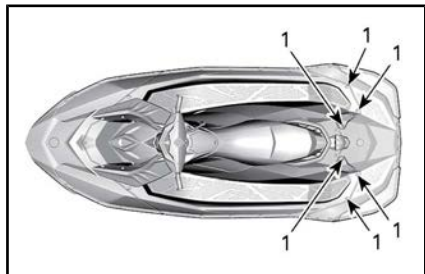


1. スクリュー
10. 中央組織の前面にある5つのセルフタッピングねじを抜きます。

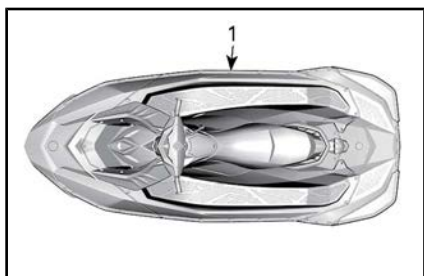
注: ストレージビンが搭載されている場合、ストレージビンをまず先に開きます。ストレージビンのサブセクションを参照してください。



1. セルフタッピングねじ
11. 中央組織の後部にある6つのセルフタッピングねじを抜きます。



1. セルフタッピングねじ
12. 中央組織の両サイドから10つのM6ナットを抜きます。



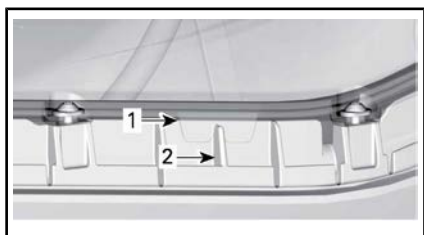
1. ナットおよびスクリュー

13. 持ち上げベルトを使って船体から中央組織を慎重に持ち上げます。

注: 中央組織を持ち上げる時は、ベルトをハンドルに巻きつけます。中央組織の他の部分にベルトを巻きつけてしまうと損傷を与える恐れがあります。

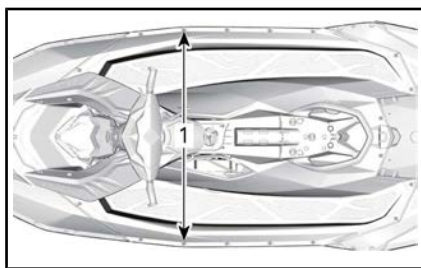
中央組織の取り付け

1. 中央組織のアラインメントタブを船体に適切に設置します。



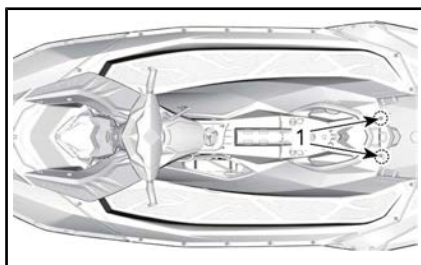
中央組織 - 右舷側の図

1. 中央組織の溝つきアラインメントタブ
2. 船体上のリブ
2. アラインメントタブの適切な位置づけが保持されるように、まず最初にスクリューをアラインメントタブに隣接して取り付けます。



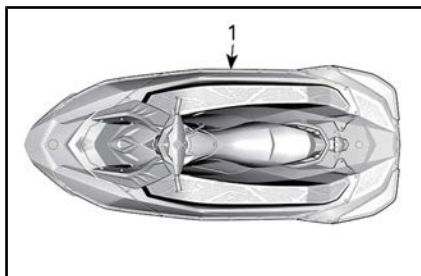
1. アラインメントタブに隣接したスクリュー

3. リアサポートにスクリューを2つ取り付けます。



1. リアサポートのスクリュー

4. 推奨されるトルクがかかるまで、中央組織の両側にスクリューを取り付け、ナットを締め付けます。

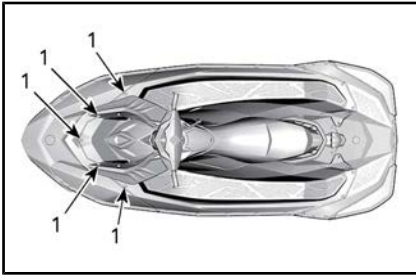


1. ナットおよびスクリュー

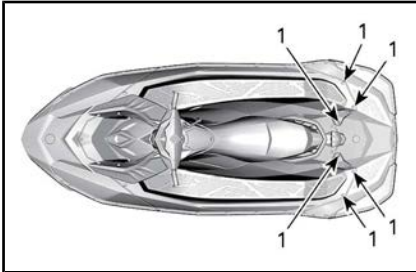
締め付けトルク

M6ナット	3.5 N・m ± 0.5 N・m
-------	-------------------

5. 推奨されるトルクがかかるまで、中央組織の前部および後部にスクリューを取り付けて締め付けます。



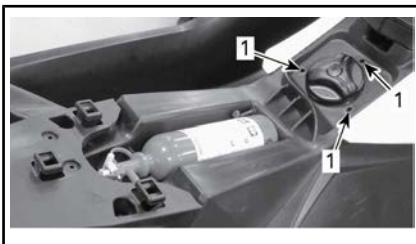
1. セルフタッピングねじ



1. セルフタッピングねじ

締め付けトルク	
セルフタッピングねじ	5.5 N・m ± 0.5 N・m

6. 推奨されるトルクがかかるまで、燃料キャップ付近にセルフタッピングスクリューを取り付け、締め付けます。

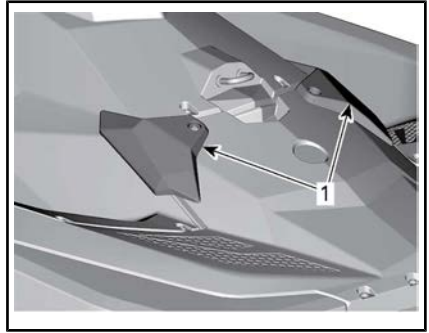


1. スクリュー

締め付けトルク	
セルフタッピングねじ	4.5 N・m ± 0.5 N・m

7. シートを再度取り付けます。機器のサブセクションに記載のシートをご参照ください。

8. リアパネルトリムをPWC内に目掛けてスライドさせて位置づけて、セルフタッピングスクリューを再度取り付けます。推奨されるトルクがかかるまで締め付けます。



1. リアパネルトリム

締め付けトルク	
セルフタッピングねじ	5.5 N・m ± 0.5 N・m

9. ステアリングコネクターを接続します。



1. コネクター

10. 取り外しの逆の手順でステアリングケーブルを接続します。
11. 膝パッドと左アクセスカバーを再度取り付け、ノブを反時計回りに1/4回転させてノブをロックします。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを反時計回りに1/4回転させます。

バッテリー

バッテリーアクセス

左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転させます。

バッテリーの取り外し



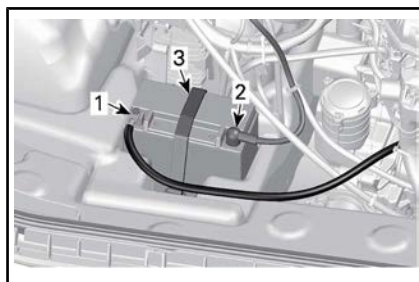
警告

BLACK (-)バッテリーケーブルを必ず最初に取り外し、最後に再接続する必要があります。ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

1. BLACK(-)バッテリーケーブルを取り外します。
2. REDゴムプロテクターをRED(+)ケーブルターミナルから外れる

ようにスライドさせ、バッテリーポストから取り外します。

3. 取り外しの際は留めナットを固定するためにボルトを再度取り付けます。
4. リテーニングストラップを外します。



より分かりやすい図を作るため、中央組織は取り除かれています

1. BLACK (-)ケーブル
2. RED (+)ケーブル
3. リテーニングストラップ
5. 船体からバッテリーを取り外します。

注記 電解液がこぼれた場合、曹と水の溶液でこぼれた場所を直ちに拭き取り、しっかり洗浄します。



バッテリーの清掃

曹と水の溶液でバッテリーケース、ケーブルおよびバッテリーポストを清掃します。

硬いワイヤーブラシを使ってバッテリーケーブルターミナルおよびバッテリーポストの腐食を取り除きます。

蓄電池上板は、バッテリー柔らかいブラシおよび任意のグリース用ソープまたは重曹溶液で清掃する必要ことが推奨されます。

清水で洗い流し、よく乾かします。

バッテリーの点検

バッテリーケースに割れ目、漏れまたはその他の損傷がないか視覚的に点検します。

変色、歪みまたは隆起した上部は、バッテリーがオーバーヒートまたはオーバーチャージされたことを示します。

ケースが損傷している場合、バッテリーを取替え、水と重曹の溶液でバッテリートレイおよび周辺部分をしっかりと清掃します。

⚠️注意 バッテリーケースが損傷していて、手でバッテリーを取り外す場合、適切な非吸収性手袋を着用してください。

マウントの安定性を確認するために、バッテリーポストを点検します。

バッテリーの保管

注記 バッテリーの寿命には、バッテリーの保管が重要です。保管中にバッテリーを定期的に充電すると、セルの硫酸化を防ぐことができます。バッテリーを船体に保管し続ける場合、もし凍結が起これば、接続部の劣化/腐食につながる恐れがあります。凍結が起きる環境では、放電しているバッテリーは凍結および割れてしまいます。電解液の漏れは周囲の部品を損傷させます。保管する時は必ず船体からバッテリーを取り除き、最適な状態を保つために定期的に充電してください。

バッテリーターミナルおよびケーブルの接続部をワイヤーブラシで清掃します。

ターミナルに誘電性グリースの薄いコーティングを適用します。

曹と水の溶液でバッテリーケースを清掃します。

バッテリー清水で洗い流し、清潔なウエスでしっかり乾燥させます。

バッテリーを涼しい乾燥した場所に保管します。これにより、自己放電を減少させ、流体の蒸発を最小限に抑えます。バッテリーを露、高水分および直射日光から遠ざけてください。

充電頻度はバッテリーの状態および保管温度に依存します。次のテーブルに従ってバッテリーを管理します。

注: バッテリーは常に完全充電の状態での保管する必要があります。

周囲温度	充電頻度
16° C以下	毎月
16° C以下	2週間ごと

バッテリーの充電

⚠️ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

⚠️ 警告

必ず安全ゴーグルを着用し、換気のよい場所でバッテリーを充電します。船体に取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。充電中に密封されたキャップを開けないこと。バッテリーを裸火の近くに置かないこと。

注記 バッテリーを触ってみて熱い場合、充電を停止し、続行する前に冷めるまで待ちます。

注: 密封されたVRLAバッテリーには内部安全バルブが付いています。過充電によりバッテリー内の

圧力が増した場合、バルブが開いて過剰圧力を逃がし、バッテリーの損傷を防ぎます。

このサブセクションに記載のバッテリーの無負荷電圧計試験を実行し、ここで説明されている通りに進めてください。

間違いないように充電する最速かつ最も便利な方法が自動充電器です。

定電流充電器を使用する場合、以下の表を参照してバッテリーを充電してください。

12.8V以下および11.5V以上のバッテリー電圧

YTX20L-BS	時間	充電
標準充電 (推奨される)	4から 9時間	2 A
急速充電	50分	10 A

11.5 V以下のバッテリー電圧

11.5V以下の電圧のバッテリーを充電するには、特別な手順を必要とします。過度に放電されたバッテリーを充電する場合、その内部抵抗は普通の充電速度で充電するには高すぎる可能性があります。

充電器を10Aの充電速度に設定し、約30分間充電電流を監視します。充電電流に変化がない、またはバッテリーが異常に熱くなった場合、恐らくバッテリーが完全に尽きていて、交換する必要があります。

バッテリーの取付

1. バッテリーをウォータークラフトに取り付け、リテーニングストラップを使って固定します。



警告

まず最初にRED (+)ケーブル、そして最後にBLACK (-)のケーブルを取り付けます。バッテリーケーブルを接続する場合、この指定された順序を必ず守ってください。

2. RED (+)ケーブルを接続します。
3. BLACK (-)ケーブルを最後に接続します。
4. バッテリー電極に導電グリスを塗ってください。
5. ケーブルの配線および接続性を検証します。
6. 残りの取り外されたコンポーネントを取り付けます。

バッテリーのメンテナンス

これらのバッテリーを完全の状態で使用するには、多少のメンテナンスが必要です。バッテリーの最適なパフォーマンスを実現するには、次のシンプルなチェックリストに従ってください。

- 電圧計を使って3ヶ月ごとに電圧を確認します。
- バッテリーを常に100%のフルチャージにしておきます(2時間の放置後に12.8 V以上残っている)。
- 電圧が12.5 V以下に降下しているかどうか、バッテリーを点検して充電します。
- 蓄電池上板に常にほこりがない状態にしておきます。
- 必要であれば、ターミナルおよびコネクタを清掃します。
- 保管する場合、バッテリーを引き抜くか、またはバッテリーケーブルの接続を切っておきます。

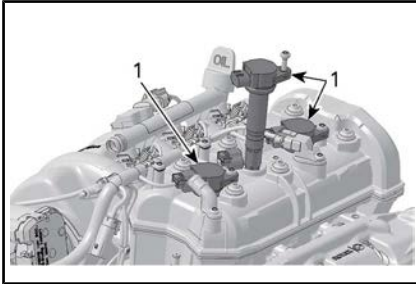
イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルにアクセスするには、中央組織を取り外します。中央組織の取り外しセクションを参照してください。

注記 インพุットコネクターを外す前にイグニッションコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。損傷させないために、イグニッションコイルをドライバーで取り出さないでください。

2. イグニッションコイルのコネクターを外してください。
3. イグニッションコイルの留めネジを外します。
4. イグニッションコイルを引き上げながら左右に回転させながらスパークプラグからコイルを取り外します。



1. イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り付け

1. イグニッションコイルの取り付けスクリュー穴をバルブカバーのネジ山に整列させます。
2. イグニッションコイルをスパークプラグに取り付け、バルブカバーに乗っかるまで一番下まで押し下げます。
3. 留めネジを取り付け、以下の仕様通りに締め付けます。

イグニッションコイルの留めネジ

締め付けトルク	11 N・m
---------	--------

4. イグニッションコイルのコネクターを取り付けます。

スパークプラグ

スパークプラグの取り外し

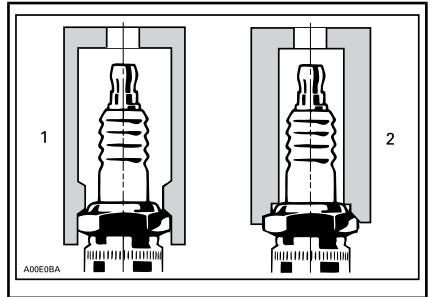
1. イグニッションコイルインพุットコネクターを外します。

2. イグニッションコイルを取り外してください。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。

警告

決して、配線ハーネスから外す前に、スパークプラグからイグニッションコイルを取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。綱コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

3. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグにかかっているトルクを解放します。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット
4. 圧縮空気でスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
5. スパークプラグを緩め、次にイグニッションコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

警告

このタイプのスパークプラグのギャップを調整しないでください。調節してしまうと、負極が弱まってしまいかねず、電極が壊れてしまい、エンジンの深刻な損傷につながる恐れがあります。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、技術仕様で指定するように電極のギャップを点検します。
2. スパークプラグのねじ山に LOCTITE 767 (焼き付き防止潤滑剤) (P/N 293 800 070) を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へ指定トルクまで締め付けます。

スパーク プラグ	トルク
NGK CR8EB (または 同等)	13 N・m ± 1 N・m

4. イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルの取り付けを参照してください。

中央組織の取り付けのセクションを参照し、中央組織を再度取り付けます。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物をある程度まで取り除くこともできます。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。

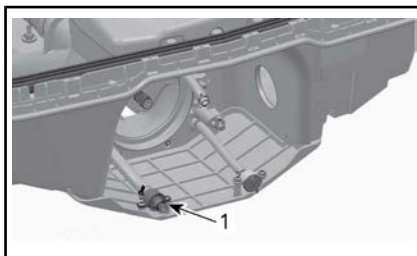
次の手順に従ってください：

推進システムのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、熱交換器には触れないようにしてください。

ウォータークラフトの後部(船尾の左舷)に位置するコネクターに散水用ホースをつなぎます。この場合、水栓は開けないでください。

注記 必ずエンジンを起動してから、水栓を開けてください。さもないと、水がエンジン内に入ってしまう。



より明確な表示のために、ジェットノズルは省略されています

1. フラッシングコネクターの位置(任意のホースアダプターが表示されています)

注:オプションのクイックコネクトアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295,100,555)。エ

エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

⚠️ 注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが動作している間は、電子系の部品や推進システムのコンポーネントに触れないでください。

注記 まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンをアイドル速度で90秒起動させます。

注記 ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

水栓を閉じ、エンジンを5000RPMで5秒間走らせ、エンジンを止めます。

注記 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。さもないと、水がエンジン内に入ってしまう。

注記 洗浄作業を終えたら、クイックコネクタアダプターを取り外してください（使用した場合）。

熱交換器およびウォーターインテークグレート

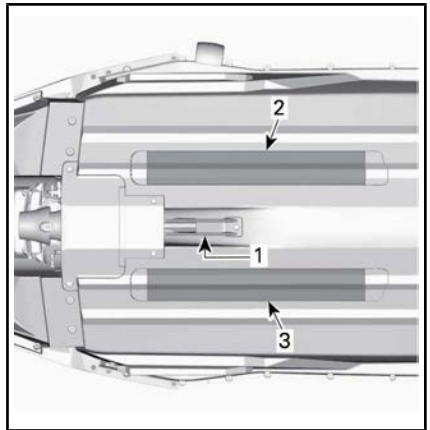
熱交換器およびウォーターインテークグレートの点検

熱交換器とジェットポンプのウォーターインテークグレートに割れ目やその他の損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

⚠️ 警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もって綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

注: PWCの流体力が影響されないために対称性を保つために、船体の左側に強化プレートが貼付されています。

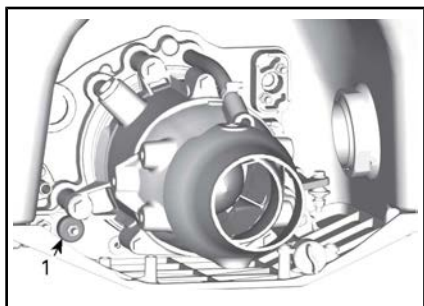


1. ウォーターインテーク
2. 熱交換機
3. 強化プレート

犠牲陽極

犠牲陽極の点検

磨耗を確認します。半分以上磨耗している場合は、陽極を交換してください。



1. 犠牲陽極の位置

犠牲陽極の取り外し

犠牲陽極の留めナットをゆるめ、陽極を取り外してください。

犠牲陽極の取り付け

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。

締め付けトルク
8 N・m

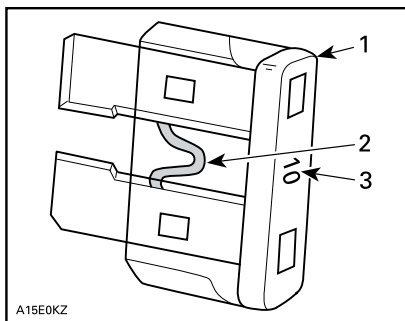
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー/インストローラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

⚠ 警告

本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

すべてのヒューズは、単一のフューズボックスの中にあります。

ヒューズボックスにアクセスするには、左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。

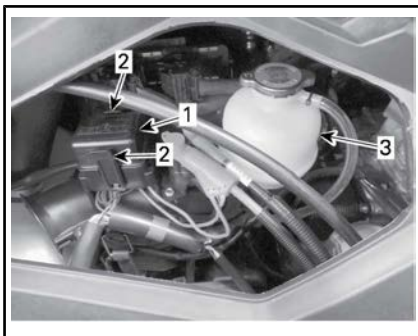


左アクセスカバー

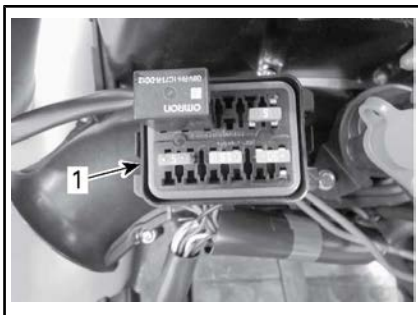
1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転します。

ヒューズボックスはリザーバータンクの左にあります。

ヒューズボックスのカバーを取り外すには、ヒューズボックスの両側のロックングタブをつまんだままで取り外します。



1. ヒューズボックスカバー
2. ロックングタブ
3. リザーバータンク



通常の例 - 取り外されたヒューズボックスカバー

1. ヒューズボックス

注: ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズボックスカバーおよび左アクセスカバーを再度取り付けるには、取り外しの逆の手順を行い、ノブを反時計回りに1/4回転させてノブをロックします。



左アクセスカバー

1. ロックするには、ノブを反時計回りに1/4回転させます。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	10 A	ECM, クラスタ, スターターソレノイド, OTASおよびCAPS
2	5 A	エンジンのスタート/ストップ (Start/Stop) ボタン
3	15 A	バッテリー
4	30 A	充電
5	30 A	iBR

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。**低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。**

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

! **注意** メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

注記 次のような適切な手入れを行わないと：ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹼水（強い洗剤は使用

しないでください）で洗ってください。エンジンおよび/または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。汚れた表面は、織り目加工されたプラスチックを傷つけない XPS 多目的クリーナー (P/N 219 701 709)（または同等品）で清掃できます。

注記 強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトン、または XPS SPRAY CLEANER（スプレークリーナー）& POLISH（研磨用）(P/N 219 701 706)など、その他の強い化学物質または石油タイプのクリーナーは、織り目加工されたプラスチックを損傷するため、プラスチック部品を清掃する場合は絶対に使用しないこと。

シートの染みは、ビニールや金属の表面に安全な BRP HEAVY DUTY CLEANER（強カククリーナー）(P/N 293 110 001)または同等のクリーナーで取り除くことができます。

注記 プラスチック部品には絶対に BRP HEAVY DUTY CLEANER（強カククリーナー）(P/N 293 110 001)を使用しないこと。この製品は織り目加工されたプラスチックを傷つけます。

! 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、濡れたグリップフロアボードエリアやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けしないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

保管、シーズン前の準備

保管



警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注:このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注記 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃
ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤 (P/N 293 600 016) または同等品を塗布してください。



警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検
ジェットポンプに水が入った場合、インペラーのカバーを取り外してチェックします。その場合、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

燃料システム

燃料システムの保護
XPS FUEL STABILIZER (XPSガソリン安定化剤) (P/N 413 408 601) (または同等品) を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

注記 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

給油のセクションで説明されている通りに燃料タンクを満タンにします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注記 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよびエキゾーストシステム

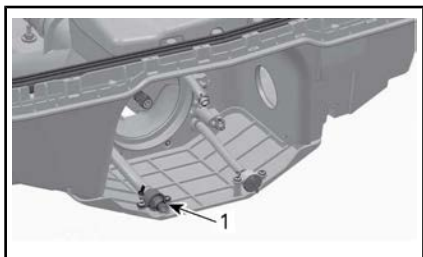
エキゾーストシステムの洗浄
メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換
オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エキゾーストシステムの排水
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムに溜まった水を取り除かなければなりません。

船尾の左舷側にあるフラッシングコネクターを使って、ジェットポンプから水が流れないようにする

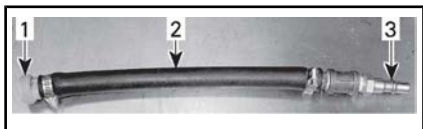
まで、379kPaの圧力がかかった空気をシステムに噴射します。



より明確な表示のために、ジェットノズルは省略されています

1. フラッシングコネクター(任意のホースアダプターが表示されています)

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



1. フラッシングコネクターアダプター(P/N 295 500 473))
2. ホース 12,7 mm
3. エアホース雄アダプター

注記 エキゾーストシステムから排水しないと、エキゾーストマニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. 中央組織を取り外します。メンテナンス手順のセクションに記載の中央組織の取り外しを参照してください。
2. イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
4. スパークプラグホール内にXPS LUBE (P/N 293 600 016)または同等品をスプレーしてください。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりし

ないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。

6. エンジンスタート/ストップボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に少量の焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、300時間ごと、あるいは5年ごとに不凍液を交換してください。

注記 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電子システム

バッテリーの取り外しと充電

メンテナンス手順のセクションに記載のバッテリーを参照してください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃ビルジを温水と中性の洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。

洗った後はよくすすいでください。

ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

XPS LUBE (潤滑剤) (P/N 293 600 016) (または同等品)、あるいは ANTICORROSION SPRAY (防錆潤滑スプレー) (P/N 219 700 304) (または同等品) のみを使ってエンジンコンパートメント内のすべての金属コンポーネントにスプレーします。スプレーしすぎないように気をつけてください。

注:保管中は、左アクセスパネルおよび右アクセスカバーを部分的に開けておく必要があります。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水 (強い洗剤は使用しないでください) で洗います。洗った後は真水でよくすすいください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

注記 プラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりす

るのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注記 ウォータークラフトを水に浮かべたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

定期点検チャートに従ってメンテナンスの準備を実施します。

保管する前に、**100時間または1年間ごとの項目**に記載されている全作業を必ず実施してください。

シーズン前のメンテナンス準備は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

注:メーカー提供の安全にかかわるキャンペーン作業を認定Sea-Dooディーラーでお受けになる場合、同時に当該ディーラーでシーズン開幕前メンテナンスをお受けになることをぜひお勧めします。

警告

定期点検チャートで詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

注記 コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

**このページは
意図的に空白になっています**

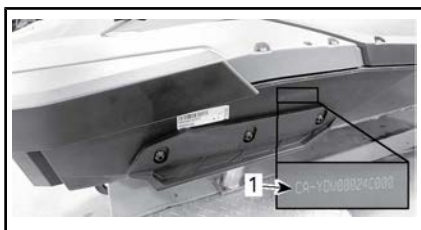
技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときに、これらの番号を確認する必要があります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)はウォータークラフト後部のスポンソン正面上の船体の右側に刻まれています。

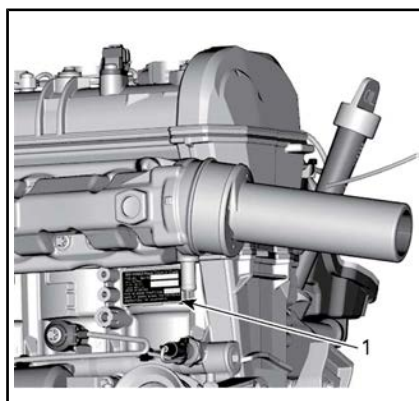


代表的な例

1. 船体識別番号(HIN)

これは12桁の数字で構成されています：

YDV 12345 L 8 09
年式
製造年
製造月
製造番号 (数字の代わりにアルファベット が使われることもあります)
製造者



代表的な例

1. エンジン識別番号(EIN)

エンジン識別番号

エンジン識別番号 (EIN)はシリンダー1付近のエキゾーストマニホールドの下に表示されています。

RF D.E.S.S. キー (適用がある場合)

ラジオ周波数デジタル暗号化セ
キュリティシステム(D.E.S.S.)

Industries Canada 認証12006A-
M01456

この機器は、Industry Canada の
RSS-GEN および RSS-210 に準拠し
ています。

FCC 認証2ACERM01456

以下の機器は FCC 規制パート15C
に準拠しています。

ユーザーへの**警告**メーカーによっ
て承認されていない変更/改良がさ
れた場合、ユーザーが機器を操縦
する権限が無効になる場合があり
ます。

欧州での準拠：

以下の機器は以下の規格に準拠し
ています。

ETSI EN 300 330-2

ETSI EN 60950-1

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジンの認証を受けなければならないようになります。これに伴ない、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるように方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー／オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー／オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準値に合わせることで条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency
Office of Transportation and Air Quality
1200 Pennsylvania Ave. NW
Mail Code 6403J
Washington D.C. 20460

**EPAのインターネットウェブ
サイト：**
<http://www.epa.gov/otaq>

仕様

スパーク		
エンジン		
タイプ	Rotax 903	
モデル	Rotax ACE 900, ACE 900 HO	
	4ストローク, ダブルオーバーヘッドカムシャフト (DOHC), ドライサンプ, 液冷	
定格出力 ⁽¹⁾	Rotax ACE 900	44.13 kW @ 7000 RPM
	Rotax ACE 900 HO	66.19 kW @ 8000 RPM
吸気	自然吸気	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ (自己調整型油圧バルブリフター)	
ボア	74 mm	
ストローク	69.7 mm	
排気量	899.31 cm ³	
圧縮比	11.0:1	
冷却システム		
タイプ	クローズループ冷却システム (CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTC (インテリジェント・スロットル・コントロール) 付きマルチポイント燃料噴射アクチュエーター付きシングルスロットルボディ (46 mm)	
電装システム		
イグニッション	IDI(誘導放電点火)	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK CR8EB または同等
	ギャップ	0.70 mm ~ 0.80 mm
バッテリー	12 V	

スパーク			
推進			
推進システム		Sea-Doo®ジェットポンプ	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 複列玉軸受付きラージハブ	
ジェットポンプ (続き)	材質	アルミニウム	
インペラー		ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動	
寸法			
全長	2-アップ	279 cm	
	3-アップ	305 cm	
幅		118 cm	
高さ		104 cm	
重量および積載量			
重量(乾燥時)	iBR付き モデル	2-アップ	190 kg
		3-アップ	197 kg
	iBR無し モデル	2-アップ	184 kg
		3-アップ	191 kg
乗員数	2UPモデル		2(最大許容荷重を参照)
	3UPモデル		3(最大許容荷重を参照)
保管能力	ストレージビン (コンビニエンス パッケージ)		2.5 kg
	グローブボックス		1.6 L
	後部シート下のストレージコンパートメント (3UPモデル)		0.5 L
積載重量制限 (同乗者)	2UPモデル		160 kg
	3UPモデル		205 kg

スパーク		
燃料、オイル、冷却液		
燃料 - 燃料に関する要件を参照してください	タイプ	無鉛レギュラー
	最小オクタン価	87 AKI (RON+MON)/2
		(91 RON)
タンク容量	30 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS 4ストローク合成ブレンドオイル (P/N 293 600 121)またはXPS 4ストローク合成 (P/N 293 600 112)。これらが入手できない場合、SN合成オイルのAPIサービス等級の要件を満たす5W40または10W40のエンジンオイルを使用してください
	容量	1.8 L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	このガイドのメンテナンス手順のセクションに記載のエンジン冷却液をご参照ください。
	容量	3.0 L

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

注:BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

**このページは
意図的に空白になっています**

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. ヒューズが切れている：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない(適用される場合)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. バッテリーが放電している。
 - バッテリーを充電してください。バッテリーセクションに記載のバッテリーの充電を参照してください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

4. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
6. センサーまたはECMの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
7. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランクする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検/清掃/締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - バッテリーを充電してください。バッテリーセクションに記載のバッテリーの充電を参照してください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。

3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている／プラグの異常／電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
4. インジェクターの詰まり。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
3. エンジン内部の損傷。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - メンテナンスの手順を参照してください。
3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンの加速力やパワーが不足している

1. スポーツモードが作動していない (Rotax® ACE 900 HO).
 - スポーツモードを選択してください。
2. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
3. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. オイルレベルが高すぎる。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

5. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
6. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。
7. インジェクターの詰まり。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
8. 燃圧が低い。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
9. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
10. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである (IBR付きモデル)

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBRインジケーターライトはオンである) (iBR付きモデル)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - 綱コードを取り外して、5分待ちます。
 - エンジンのスタート/ストップ(start/stop)ボタンを押します。
 - 綱コードを取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBR故障インジケーターがOFFである)
(iBR付きモデル)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. 船体およびデッキ間の周辺シールを交換する必要がある可能性があります。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. フロントおよび中央デッキ間のシール、および後部および中央デッキ間のシールを交換する必要がある可能性があります。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. ドライブシャフトのベローが損傷している、または不適切に取り付けられている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. PTOウォーターシールが損傷しています。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)、iBR (iBR付きモデル)、iSなどの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムは多機能ゲージに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビープ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやビープ音は自動的に消えます。

スロットルを放してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。これが機能しない場合、エンジンカットオフみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなる場合があります。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。



何らかの故障が起こった場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

故障インジケータおよびメッセージ表示の情報

多機能ゲージに表示されるインジケータラやメッセージは、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

多機能ゲージで故障インジケータまたは故障メッセージが表示されたら、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施してください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

通常の機能インジケータに関する情報については、モデルに該当する多機能ゲージのセクションを参照してください。

故障インジケータ(オン)	メッセージ表示	説明
	エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり) または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検(メンテナンスを要する軽度の故障) または iBR システムの故障 (iBR付きモデル) または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出
iBR付きモデル		
	iBR モジュールエラー (iBR MODULE ERROR_)	iBRシステム故障

メッセージ表示情報	
エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出
排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジン温度の上昇を検出
CHECK ENGINE	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
バッテリーの電圧が高い(HIGH BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧上昇を検出
バッテリーの電圧が低い(LOW BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧下降を検出
LIMP HOME MODE	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
燃料センサー異常(FUEL SENSOR DEFECTIVE)	燃料レベルのセンサーが故障
iBRモジュールエラー (iBR付きモデル)	iBRシステムの異常
校正チェックサムエラー(CALIBRATION CHECKSUM ERROR)	クラスタのプログラミングにエラー
メンテナンスが必要(MAINTENANCE REQUIRED)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注記 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
1回の長いビープ音 (エンジンカットオフスイッチへの綱コードの取り付け中)	モデル、D.E.S.S.装備：システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチにテザーコードを正しく取り付け直します。
	モデル、D.E.S.S.装備：キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされた綱コードを使用してください。
	モデル、D.E.S.S.装備：キー異常。 プログラムされた別のテザーコードを使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
15分間隔で 2秒間のビープ音	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
5分間隔で 2秒間のビープ音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ブザーのコード	説明
ビーブ音が鳴り続ける	<p>エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。</p>
	<p>排気温度が高過ぎ。 認定Sea-Doo、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。</p>
	<p>油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。</p>

注記 モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ:2016 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)*は、米国(「USA」)およびカナダの認定BRPディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年2016Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、または、意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害;
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷;
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害;
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷;
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転 (『オペレーターズガイド』を参照) ;

- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり；
- 水の吸入による損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリスター（ふくれ）またはブリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。
3. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証も参照してください。
4. Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図して BRP 製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

該当するいかなる保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によっても、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

次の各条件が満たされたときのみこの限定的保証は適用されます。

- 2016年型のSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトは、その販売が行われた国においてSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入される必要があります。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません；
- 2016 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません；

- 2016 Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります;
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、適用される保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者がBRP(下記の電話番号)またはBRP認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせる;
2. BRPまたは正規BRPディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。そ

の問題について BRP 認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

問題が解決しない場合、私どもまでご連絡ください：

<http://www.sea-doo.com/form/contact-us.html>

電話： 1-888-272-9222

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2015 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

米国 EPA 排出ガス関連保証

Bombardier Recreational Products Inc (以下「BRP」とします) は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気エミッション制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含み、この新しいエンジンが二つの条件を満たすことを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRP は表示された保障期間中、規制されている汚染物質のエンジンからの排出を上昇させる、素材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo 認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRP は以下の理由により排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRP または BRP 認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. オペレーターがなるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRP に起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、オペレーターによる処置の有無。
4. BRP が指定するより頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRP の過失または責任であることのすべて。
6. BRP のメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載されており、オペレーターが適切な燃料を簡単に入手できる場合を除き、機器を稼働させる場所で一般に入手可能な燃料の使用。メンテナンス情報セクションおよび給油セクションの燃料に関する要件をご覧ください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のもっとも短い期間になります。

	時間:	月
排出ガス関連コンポーネント:	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	非適用	24

適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下にリストされているコンポーネントを含む、故障した場合に規制されている汚染物質のエンジンからの排出量が増加するコンポーネントのすべてをカバーします。

1. 排出ガスでは、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント

- 吸気システム
 - 燃料システム
 - イグニッションシステム
 - 排気ガス再循環システム
2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
- 後処理機器
 - クランクケースベンチレーションバルブ
 - センサー
 - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
- 燃料タンク
 - 燃料キャップ
 - 燃料管路
 - 燃料管路フィッティング
 - クランプ*
 - 圧力安全弁*
 - 制御バルブ*
 - 制御ソレノイド*
 - 電子制御*
 - 真空制御ダイヤフラム*
 - 制御ケーブル*
 - コントロールリンケージ*
 - パージバルブ
 - 蒸気ホース
 - 液体/蒸気セパレータ
 - カーボンキャニスター
 - キャニスターのマウンティングブラケット
 - キャブレターパージポートコネクター
4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させるのだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させることなく排出ガスを上昇させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRP はオーナーまたはオペレーターの不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、オペレーターによるエンジン/機器の酷使、またはオペレーターによる設計意図以外の使用方法により直接発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は与えられません。

*蒸発ガス制御システム関連

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

2016年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフト に対するカリフォルニア州およびニューヨーク州 の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2016 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター - 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター - 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン 2003 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター – スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター 低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細: クリーンなウォータークラフト。-詳細は次の通りです。
1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、および Bombardier Recreational Products Inc. ("BRP")は、2016年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニア州およびニューヨーク州では、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証そして製造された 2016年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な改変を加えたこれらのモデルに適用可能です。2016 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2016年型のSea-Doo® パーソナルウォータークラフトの部品は以下の通りです。

アイドルバイパスバルブ	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノックセンサー	吸気マニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレーター	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

所有者の保証責任

2016 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに係る全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否することに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄のBRP認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Consumer Assistance Center までお問い合わせください (1 715 848-4957)。

BRP 国際限定保証:2016 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)* は、米国、カナダ、欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)、およびトルコ以外の地域にSea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2016年型のSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト(以下「パーソナルウォータークラフト」とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この2016Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたウォータークラフトのすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または (2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項をご参照ください)。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換；

- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えるると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪のような毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらだけに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12ヵ月間。
2. 連続する4ヶ月間の商業利用には、これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争・消費者法) によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。もし違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます:

- 2016年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2016 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2016年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 本書に記載されている保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、第一にSea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記に提出してください。

中東およびアフリカの方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください。

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

Skaldenstraat 125

9042 Gent

Belgium

電話: +32 9 218 26 00

上記以外の国の方々は、現地のSea-Dooディストリビューター/ディーラー(連絡先については、www.brp.com for contact informationを参照)、または以下の弊社北米オフィスまでお問い合わせください。

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
Customer Assistance Center(消費者支援センター)
75, J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
電話: +1 819 566-3366

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2015 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標です。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向け BRP 限定保証:2016 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)* は、米欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)、およびトルコの地域に、Sea-Doo® パーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー (以下「Sea-Doo ディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2016年型の**SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト** (以下「パーソナルウォータークラフト」とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この2016 Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、Sea-Doo® 認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたウォータークラフトのすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとして扱われます。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または (2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Doo® のディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRP に対する強制力はありませぬ。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換；

- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えるると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行う Sea-Doo 認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーガラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみ限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24ヵ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。

保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます:

- 2016年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2016 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2016年のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルコ居住者によって購入されなければなりません。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 本書に記載されている保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、およびCIS居住者がCIS外でサービスを必要とする場合、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものとして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、第一にSea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所のBRPに連絡をとってください。

スカンジナビア諸国を除いて、EEA,CISまたはトルコの諸国においては、弊社のヨーロッパオフィスまでお問い合わせください。

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

Skaldenstraat 125

9042 Gent

Belgium

電話: +32 9 218 26 00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

BRP FINLAND OY

Service Department

Isoaavantie 7

Fin-96320 Rovaniemi

Finland

電話: +358 163 208 111

現地のSea-Doo ディストリビューター/ディーラーの 連絡先は、
www.brp.comに記載されています。

フランスのみ適用する追加利用規約

次の利用規約はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約を遵守する製品を配送し、配送時に認められる欠陥の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常動作を行うことができ、該当する場合、次の条件もクリアする必要があります。
 - 製品の特性は販売者の説明と一致し、特性はサンプルまたは模型により購入者に説明されていること。
 - 製品は、広告やラベルを含めた販売者および製造業者の公共宣言により合法的に購入者によって期待される特性を持っていること。
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

仕様不遵守に対する処置は、配送から2年間有効です。販売者は、製品に購入者の使用目的が満たせられなくなるほどの隠された欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていたらより低い値段で買っていた場合、その隠れた欠陥に対する保証の責任を負います。そのような隠れた欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

* EEAでは、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A.およびBRPのその他の関連会社または子会社によって行われます。

© 2015 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標です。

このページは
意図的に空白になっています

顧客情報

プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人リストからの削除を希望される場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール： **privacyofficer@brp.com**

郵便： BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt, QC
Canada
J0E 2L0

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはウォータークラフトの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する。
- **北米のみ:** 通話先 1-888-272-9222;
- BRP認定ディストリビューター／ディーラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてウォータークラフトの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合:あなたのウォータークラフトが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

北米

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
Warranty Department (保証部門)
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
Canada

スカンジナビア諸国

BRP FINLAND OY
Service Department (サービス部門)
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland

他の国々

BRP EUROPEAN DISTRIBUTION
Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

住所の変更 所有権の変更

車両識別番号

モデル番号

車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー:

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

国

電話番号

新しい住所または新しいオーナー:

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

国

電話番号

V00A2F

E メールアドレス

住所の変更 所有権の変更

車両識別番号

モデル番号

車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー:

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

国

電話番号

新しい住所または新しいオーナー:

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

国

電話番号

V00A2F

E メールアドレス

住所の変更 所有権の変更

車両識別番号

モデル番号

車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー:

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

国

電話番号

新しい住所または新しいオーナー:

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

国

電話番号

V00A2F

E メールアドレス

住所の変更 所有権の変更

車両識別番号

モデル番号

車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー:

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

国

電話番号

新しい住所または新しいオーナー:

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

国

電話番号

V00A2F

E メールアドレス

注記：

ウォータークラフトモデル番号 _____

船体識別番号(H.I.N.) _____

エンジン識別番号(E.I.N.) _____

オーナー: _____

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

購入日 _____
年 月 日

保証有効期限 _____
年 月 日

売却時に認定Sea-Dooディーラーによって記入されます。

ディーラー押印箇所



219 001 602_JA

オペレーターズガイド, SEA-DOO SPARKシリーズ /
日本語 - 日本

U/M:PC